広報
四万十
平成24年
2
No.82
2012 February

消防出初式（西土佐地区運動場）

下田少年消防クラブ

1月8日(日)、新春恒例の消防出初式が西土佐地区運動場で行われ、市内17分団、団員350人と一緒に、下田少年消防クラブからも12人が初めて参加しました。

下田少年消防クラブは、将来の地域防災を担う人材育成を目的として下田小学校5、6年生で編成。全国に約4900ある同クラブの中で、今年度のモデルクラブ（全国33、高知県3）に選定をされています。

元気いっぱいの小学生にベテラン団員も刺激を受け、全員一丸となって地域防災に取り組む決意を新たにしました。

詳しくは3ページをご覧ください。

■今月の主な内容

Contents

▼四万十川 花絵巻 2
▼自主防災組織リーダー研修会 3
▼消防出初式 3
▼玉姫さまの通行手形 4
▼ふるさと納税のお礼とご報告 5
▼四万十市成人式 10
▼各種検診（健診）の受付 15
▼フルウォーク参加者募集 19
▼ねんきんだより 20

四万十川 花絵巻

3/1(木) ▶ 10/14(日)

催物開催日程

各花絵巻名称	設定期間	催物開催日	催物名称	場所
菜の花の巻	3/1(木)～4/8(日)	3/10(土)～4/8(日)の土・日・祝と3/19(月)	菜の花の宴	入田ヤナギ林
桜の巻	3/17(土)～4/8(日)	無	無	為松公園
藤の巻	4/14(土)～4/22(日)	無	無	香山寺市民の森
花菖蒲の巻	5/26(土)～6/3(日)	5/26(土)	花菖蒲の宴	トンボ自然公園
紫陽花の巻	6/2(土)～6/10(日)	6/2(土)	紫陽花の宴	安並水車の里公園
睡蓮の巻	5/1(火)～10/14(日)	7/21(土)	睡蓮の宴	トンボ自然公園
曼珠沙華の巻	9/22(土)～9/30(日)	9月22日(土)・23日(日)	曼珠沙華の宴	入田ヤナギ林

桜の巻 3/17(土) ▶ 4/8(日)

開催場所　為松公園
点灯期間　18時～22時

ボンボリの点灯で夜桜を演出。幻想的な花見が楽しめます。
＊期間中は車両通行規制(小姓町側→丸の内側のみの一方通行)を行います。

菜の花の巻 3/1(土) ▶ 4/8(日)

会場　入田ヤナギ林

菜の花の宴～催し物内容～

3/10(土)・11(日)

10:00～15:00
◆菜の花ご当地"入田"物産展
◆四万十食まつり
◆その他、たくさんの催しいっぱい
・巣箱作り体験　・野草食品卸売会
・昔のおもちゃで遊ぶコーナー
・ざわめきテント(飲食販売)　・四万十川自然観察会
・菜の花写生コンテスト　・風船プレゼント
・四万十川PRテント(降雨体験機・３Ｄシアター)
12:00、13:00、14:00
・川船で水中観察
12:00～14:00
・春の野草試食会

3/10のみ
・ラジコンヘリ見学　・キャンディードロップ
13:00～15:00
・野点(無料／先着200人)　・琴の演奏

3/11のみ13:00
・子供宝探し(小学生以下)100人にお菓子プレゼント

3/17(土)・3/18(日)

◆菜の花茶屋めし(お昼時)
・中村料理飲食店組合によるおいしい料理が大集合
◆菜の花コンサート(3/17のみ)
11:00～12:00　市立西中学校吹奏楽部
13:00～14:00　市立中村中学校吹奏楽部

3/24(土)

◆うまいちやフェスタ
10:30より食券配布(無料／先着700食)
・四万十市の食材を使った、市内飲食店によるグルメ大会
＊雨天時は天神橋アーケードにて開催

3/17(土)～3/25(日)の9日間

◆熱気球イベント
6:30～9:30(6:10受付開始)
・先着100人程度。1回約5分(乗降含む)
・大人1,900円、小学生1,400円、未就学児500円
＊小学生以下は大人の同乗が必要
＊雨天・強風など気象状況により中止になります。
＊熱気球はロープにつながれています。

3/10(土)・3/11(日)・3/17(土)～3/20(火・祝)

18:30～21:00
◆菜の花"夢灯り"の小径(菜の花提灯の無料貸出を行います。)
・菜の花の小径に、具同小学校・東中筋小学校児童作成の紙灯籠や幡多農高作成の竹灯籠を設置。
3/10のみ18:30～(株)幡多中央魚市場によるあったか"うおいち鍋"(無料／先着100食)

3/10(土)・11日(日)の2日間、「菜の花バス」が巡回します。ぜひご利用ください。

菜の花バス停留所　発車時間(片道乗車料金：100円)

四万十市観光協会前発	18:00	18:45	入田ヤナギ林発	19:25	20:05	21:00
中村駅発	18:05	18:50	中村プリンスホテル発	19:35	20:10	21:05
市役所駐車場発	18:12	18:57	新ロイヤルホテル四万十発	19:39	20:14	21:09
新ロイヤルホテル四万十発	18:20	19:05	市役所駐車場発	19:45	20:20	21:15
中村プリンスホテル発	18:24	19:09	中村駅発	19:52	20:27	21:22
入田ヤナギ林発	18:35	19:20(着)	四万十市観光協会前発	19:55	20:30	21:25(着)

問い合わせ先　四万十市観光振興連絡会議(事務局)　(市)観光課 観光係 ☎(34)1783　(社)四万十市観光協会 ☎(35)4171

自主防災組織リーダー研修会

1月22日(日)、高知県危機管理部主催による自主防災組織リーダー研修会が幡多クリーンセンター会議室(市内上ノ土居)で開かれ、本市から93人が参加しました。(全体参加者は幡多地域と四万十町から140名)

四万十市長が地元を代表して挨拶をしたあと、東日本大震災の被災地支援に行った2名の講師(高幡消防組合今城修一司令補、NPO高知市民会議山﨑水紀夫理事)から、現地の生々しいスライドを交えた報告と地震津波対策の教訓について話がありました。

釜石市では学校にいた子どもたちは全員助かり、「釜石の奇跡」と言われたのは、普段から避難訓練が行われていたから。子どもたちに誘導をされ、多くのお年寄りも助かった。

一方、石巻市の大川小学校では訓練も行われず、生徒の7割が亡くなった。

「地域力」が最大の防災マニュアルであり、住みよい地域は災害に強い地域。地域のお祭りや運動会を大事にすることがご近所同士のたすけあい(町内会、隣組、班)につながる。

家庭では普段から家具の転倒、ガラスの飛散防止や火災を出さない取り組みに心がける。避難場所や経路を常に確認し、避難訓練を怠らないこと。

参加した区長や防災リーダーたちは、しっかりと受け止めていました。

四万十市消防出初式

1月8日(日)、新春恒例の消防出初式が西土佐地区運動場で行われました。

消防団員の士気の高揚、指揮統率および現場規律の徹底、機械器具および操作の熟知、消防団員相互の信頼と親睦を目的として毎年行われています。

はじめに、宮地地区駐車場(江川﨑)から西土佐大橋東詰めまでの区間を、消防車両30台がパレード走行し、その後、西土佐地域運動場へ向かい集合隊形をとりました。

式典では、市長挨拶、消防団長訓示、優良団員の表彰や人員および機械器具点検などが行われました。

今年は下田少年消防クラブも初めて参加。同クラブは昨年、少年消防クラブ活性化推進会からモデル少年消防クラブの選定を受け、地域の防災活動に積極的に参加しています。

今回のメインイベントが梯子操法の披露です。川﨑、津野川、江川の各分団員が梯子をとび口で巧みに操って立ち上げ、それに素早く駆け上がった団員が上から「謹賀新年」、「火の用心」、「祝出初式」と書かれた垂れ幕を降ろすと、会場に集まった観覧者から歓声があがりました。

式典終了後、川﨑分団ポンプ車を先頭に消防車両17台が網代キャンプ場前の河原まで移動し、一斉放水を行いました。

西土佐地区団員による梯子操法の披露

一斉放水

「玉姫さまの通行手形」はじめました

四万十市旅館組合は、1月10日から、宿泊客を対象に市内の飲食店で料理や飲み物のサービスが受けられる「玉姫さまの通行手形」の発行をはじめました。

手形は、四万十ヒノキ製で、土佐一條家2代房冬の正室「玉姫様」のイラストを焼印したもので、宿泊客に各宿泊施設が手形を貸し出し、「玉姫さまのお食事処」（居酒屋：12店舗）と「玉姫さまのほろ酔処」（スナック：32店舗）と書かれたヒノキの看板のある店で、その手形を見せると、地元食材を使った一品や飲食代の割引が受けられるというものです。

この取り組みは、本市への観光客の入り込みが年々増加する一方で、宿泊客が年々減少していることを受け、宿泊客増加を目指して企画したもので、「小京都中村」の雅な文化や歴史、また、四万十川を中心とする食文化をPRしようと、食を中心とした取り組みとなりました。

ご友人やお知り合いの方が、本市を訪れる際には、ぜひご紹介ください。

【問い合わせ先】
（社）四万十市観光協会　☎（35）4171

通行手形

「お食事処」看板

「ほろ酔処」看板

あぐりっこ研修生募集

募集期間　2月1日～6月8日

募集人員　4人程度（ハウスの空き状況により変更となる場合もあります）

研修期間　平成24年8月から1年以上～最長2年間

研修内容　米ナス、普通ナスの養液栽培研修をはじめ、肥培管理や農業経営、実証ハウスでの土耕栽培の研修を行います。

応募要件

- 市内在住または、平成24年8月以降に四万十市在住で、施設への通勤が可能な人
- 概ね18歳以上50歳未満の人
- 自立して就農する新規就農希望者で農業を開始していないこと
- 研修が修了するまでに市内において就農計画の認定を受け認定就農者になること
- 研修期間中は他に就業しないこと

研修手当　年額150万円～（予定）

応募手続　指定の申込書に必要事項をご記入のうえ、左記まで提出してください（郵送可）。

選考方法　募集期間終了後に個別面接を行います。

【問い合わせ・申込先】
（市）農業課　☎（34）1117
四万十農園あぐりっこ（四万十市竹島429-1）
☎（33）1477

ふるさと納税（四万十市ふるさと応援寄附金）のお礼とご報告

市では、平成20年度からふるさと納税制度をスタートし、平成23年中は、下記の皆様からご寄附をいただきました。ご厚志に感謝いたしますとともに、いただいたご寄附につきましては、「四万十市ふるさと応援基金」にいったん積み立ててから、魅力、活力のあるふるさとづくりのために大切に活用させていただきます。

【平成23年1月～12月にご寄附いただいた方】※お申し込み順

秦野兼二郎様（福岡）	芹沢寿一様（東京）	岡初美様（滋賀）	石倉勝志様（島根）	加島一男様（神奈川）
樫原宏司様（大阪）	横山隆様（北海道）	三品尚様（宮城）	山本博文様（岡山）	内田敬二様（東京）
土森道雄様（愛知）	小川邦雄様（埼玉）	原島義夫様（東京）	韮澤伸介様（埼玉）	千代田静夫様（埼玉）
山﨑幹夫様（東京）	亀井那菜様（神奈川）	中岡輝夫様（千葉）	田中鳩美様（京都）	羽田野亮様（神奈川）
松繁美和様（高知）	中岡達哉様（東京）	小林昌彦様（東京）	古川真治様（千葉）	異相貴文様（東京）
今井昭代様（福岡）	中村次郎様（兵庫）	國見学様（大阪）	木谷悠貴子様（東京）	岡山栄雄様（大阪）
稲田耕治様（大阪）	川崎智洋様（大阪）	梅村明美様（岐阜）	片山義雄様（東京）	
茶畑猛喜様（愛知）	平田一郎様（東京）	佐藤良幸様（北海道）	鈴木初美様（東京）	
平沼博将様（京都）	井上淳哉様（東京）	（株）ブシド様（愛媛）	沼野郁夫様（埼玉）	
太田道子様（岡山）	佐竹末利様（大阪）	岡利政様（大阪）	加用俊栄様（奈良）	
非公表希望 87名	埼玉4、千葉4、東京24、神奈川8、静岡3、富山4、愛知4、京都3、大阪8、兵庫3、福岡2、その他20			
合計 １３３名　３，８８１，０８０円				

23年中の寄附者数は133名で、22年中の29名から大幅に増加しており、制度がスタートした20年10月から23年12月までの累計は、151名（175件）、8, 384, 080円です。

【問い合わせ先】
（市）企画広報課　☎（３４）１８１０

寄附金の使途の指定内訳	寄附金額（円）
ふるさとの環境と景観を守る事業	711,000
ふるさとの人（高齢者、子どもなど）を守り育む事業	759,080
ふるさとの産業を守り育む事業	60,000
ふるさとのイベントを守り育む事業	44,000
ふるさとを災害から守る事業	29,000
その他市長が適当と認める事業（市長にお任せ）	2,278,000
合計	3,881,080

四万十市ふるさと応援団員からの便り

幡多のこどもたちに幡多の昔話を

高校を卒業し、中村を出て、二十年になります。今は、見渡す限り山も川もない都会で、こどもたちに昔話を語りながら暮らしています。

あたしが具同小学校に通っていたころ、学校の先生方が、『幡多のむかし話』という本をつくってくださいました。この本を読んで、昔話というものが、遠いどこかの話ではなくて、自分の暮らしている場所で、自分につながる人たちが伝えてくれたものだと知り、自分も、自分の暮らす幡多も、自分のまわりの人もだいすきになりました。大学で、古今東西の昔話にふれる機会に恵まれると、幡多の昔話と同じような話が、幾千年の昔にも、世界のあちらこちらにも伝えられていたことを知りました。

幡多の伝承は実に多彩です。人口が十万人に満たない一地方に、実に六百話もの昔話が伝えられているのです。

その中には、人類最古の伝承ともいわれる洪水伝説（西土佐）をはじめ、古事記にまでさかのぼることのできる、いざなみいざなぎ伝説（宿毛）、ヨーロッパとのかかわりを思わせる金の斧の話（佐賀）、日本を代表するとんちものの泰作さんの話（中村）、大力の女おかねの話（土佐清水）、それから、ほかに類話が知られていない、世界的にもめずらしい昔話があります。

ところが現在、親や祖父母から受け継ぎ、語ってきた方々の多くは亡くなられ、これらの貴重な昔話をきくことは、ほとんどできなくなっています。

中脇　初枝
神奈川県横浜市（中村出身）
昭和49年生まれ

昨年の暮れ、『幡多のむかし話』の編纂をされた当時の先生方が中心となって、幡多地方の民話と風土を紹介する『四万十川流れて　幡多昔むかし』という本が出版されました。泰作さんや大力おかねの話をはじめ、さまざまな昔話が幡多弁で語られ、また、昔の人々の暮らしぶりや、四万十川流域に自生する植物も紹介されています。ぜひ、たくさんの幡多の方に手にとっていただいて、今、幡多に生きるこどもたちに、幡多弁で伝えてやってほしいと思います。

昔話は幾千年の時をこえ、空間をこえ、伝えられてきたものです。人間の短い一生では持ち続けることのできないことを、集団の記憶として後世に伝えてくれる、記憶装置でもあります。

そして、幡多の昔話は、幾世代にも渡って幡多弁で語り継がれ、磨きこまれています。幡多弁でなくては伝わりにくいので、あたしも幡多弁で語っていますが、幡多弁のわからない都会のこどもたちでさえ、目をきらきらさせてきいてくれます。幡多のこどもたちにこそ、いつも話している幡多弁で、幡多の昔話をきいてもらいたいと思います。

どうか、千年の昔にも、世界にもつながる幡多の昔話が、幡多のこどもたちに受け継がれていきますように。

作家。昨年、童話『あかいくま』（講談社）、高知県の昔話『ちんころりん』（福音館書店）を出版。

墓地等をつくるには許可が必要です!!
～4月から許可事務は市になります～

「墓地、埋葬等に関する法律」による墓地等の経営、変更、廃止の許可については、これまでは県が条例に基づいて許可事務を行ってきましたが、平成24年4月1日から市へ権限委譲されることとなりました。

これにより4月以降、四万十市内において墓地等を経営、変更、廃止しようとする際は、市長の許可を受けなければなりません。

墓地は、個人が自己所有地に設置する場合であっても、勝手につくってはいけません。4月以降、新しく墓地をつくる場合には、市長の許可が必要です。また、個人や石材店および不動産会社などが墓地を造成し、分譲することは禁止されています。

新たに墓地の購入を検討する際は、その墓地が保健所長もしくは市長の許可を受けた墓地であるかどうかをご確認ください。

【墓地等の設置場所の基準】

①周辺の美観を損ねることがなく、その付近の住民の飲料水を汚染するおそれがないことその他公衆衛生上支障がないと認められること。

②災害危険区域、地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域として指定された土地を含まないこと。

③公園、学校、病院その他の公共施設又は人家敷地からの距離

墓　地:おおむね100メートル以上離れた場所

納骨堂:(境内地外、社会福祉施設の敷地外)おおむね50メートル以上離れた場所

火葬場:おおむね200メートル以上離れた場所

④鉄道、自動車専用道路、国道または主要な県道等からおおむね20メートル以上、主要な河川、海から30メートル以上離れた場所

※当該墓地等の区域およびその周辺地域の状況により、墓地等の設置が公衆衛生その他公共の福祉に反しないと認められるときは右記基準によらない場合もあります。

【問い合わせ先】
(本　　庁)市民課 市民係　☎(34)1113
(総合支所)住民課 住民国保係☎(52)1111

農業委員会委員選挙

平成24年4月9日で任期満了となる四万十市農業委員会委員選挙を次のとおり行います。

■選挙の期日(投票日)　3月25日(日)

■選挙期日の告示日　3月18日(日)

■選挙すべき委員数　21人

■立候補予定者等事前説明会

立候補予定者、推薦届出者は、ご出席ください。

日　時　2月21日(火)10時～

場　所　市役所3階会議室(303～305)

持参するもの　立候補予定者または、説明会出席者の印鑑

【問い合わせ先】
(市)選挙管理委員会事務局　☎(34)1784

平成24年産米の生産数量目標の引き受けについて

平成24年産米の生産数量目標は、地域協議会またはJAを通じて生産者の方々に配分されますが、24年産米については、東日本大震災に伴う作付け制限等により、被災県から生産数量目標の引き渡し希望があることが予想されます。その場合、県を通じて対価を支払い、生産数量目標を引き受ける制度があります。

この制度を利用して生産数量目標の引き受けを希望される場合や、制度についてのお問い合わせは左記までご連絡ください。

【問い合わせ先】
JA高知はた担い手支援課　☎(34)7641
(市)農業課　☎(34)1117

森林の所有者届出制度が4月からスタートします

昨年4月の森林法改正により、今年4月以降、森林の土地の所有者となった人は市町村長への事後届出が義務付けられました。

届出対象者　個人・法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得した人
届出期間　土地の所有者となった日から90日以内

【問い合わせ・届出先】(本庁)林業課　☎(34)1118　(総合支所)西土佐林業分室　☎(52)1111
(県)林業振興・環境部森づくり推進課　☎088(821)4574

市長談話室

ふるさとをつなぐ

市長　田中　全

駅伝は英語でもEKIDEN。日本固有の競技です。

競技として最初に行なわれたのは1917年(大正6年)。京都から東京まで、東海道に沿って23人で走ったそうです。スタート地点の京都三条大橋には、駅伝発祥の地記念碑が建っています。

1月15日、その京都で行なわれた都道府県対抗女子駅伝大会の応援に行ってきました。

都大路を南北に9区間、42・195キロを、中学生、高校生、社会人(または大学生)がたすきをつなぎます。

今年も高知県チームの主力は本市勢です。森本紗和(西土佐中)、池本愛(中村高)、宮脇瑤子(四国電力、中村高卒)の3人が選ばれました(昨年は4人)。

森本さんは、西土佐中には陸上競技部がないため、普段は音楽部でフルートを吹いていますが、走るのも大好きながんばり屋さんです。

池本さんは、国体やインターハイでの実績もある全国を代表するランナーで、読売中村ロードレースでは3年連続大会記録(5キロ)を更新中です。

宮脇さんは、四国電力陸上部に属し、いまは高松市に住んでいますが、この大会特有のふるさと選手枠として連続出場しています。

選手がつなぐたすきは、ふるさとの絆そのものです。スタート・ゴールの西京極陸上競技場スタンドには、各県ののぼりがはためき、私も京都高知県人会(会長吉本幸男さん)の人たちと一緒に声援を送りました。

女子駅伝高知県チームと京都高知県人会応援団
(京都西京極陸上競技場)

高知県チームは最終的に37位(昨年29位)でしたが、2区を走った池本さんは8位で受けたたすきを7位(県勢途中最高記録)に上げる健闘をみせました。

ここのところ、本市関係者のマラソン、駅伝などでの活躍が目立っており、頼もしく思います。

1月22日、広島市で行われた男子の都道府県対抗駅伝大会でも県チームに選ばれた宿毛工業高校の2人(岡添大樹・中村西中、友永佑夏・中村中)と、高知農高の浅利宗一郎君(中村西中)は本市出身です。チームは35位でした。

2007年、世界陸上マラソンには久保田満選手(当時旭化成)が出場。今年の大学箱根駅伝には氏原健介選手(上武大学)が3年連続出場し、「花の2区」を快走。県立中村中も昨年度まで3年連続県代表(女子)で全国中学駅伝大会に出場しました。

走ることは健康な体づくりの基本です。普段の生活でも、歩くことやジョギングを心がけ、車依存症から脱したいものです。これは自分自身への注文でもあります。

四万十川ウルトラマラソンは全国のランナーあこがれの大会になりましたが、「健康で安心して暮らせるまち」としても全国のモデルになりたい。そのためにも、本市ではかけっこが大好きなこどもたちをたくさん育てたい。

新春のはしりぞめ、スポーツ少年団対抗駅伝に加えて、今年からこどもたちが中村の市街地を巡回して走る駅伝が始まります。小京都ジュニア駅伝。1月28日に予定されています。

駅伝の聖地が京都ならば、中村も京都ゆかりのまち。スタート・ゴールも一條神社前の天神橋商店街です。

今年は一條神社創建150年でもあり、こどもたちの元気な走りで中心市街地ににぎわいを取り戻す、はずみの年にしようではありませんか。

日誌　12月16日～1月15日

12月16日　市議会12月定例会(～21日)
　　FM高知インタビュー受
17日　秋水平和音楽祭
19日　古津賀第二団地要望受
20日　井沢団地要望受
21日　市議会閉会
22日　地域づくり支援本部会議
23日　中村読売ロードレース
26日　消防組合議会
　　環境施設組合議会
27日　土佐市民病院(土佐市)
　　JA高知病院(南国市)
　　高知県国保連合会(高知市)
　　新旧・副知事挨拶(同)
　　高知県健康政策部、土木部、産業振興部ほか(同)
28日　仕事納め式(本庁、消防署)
　　年末消防特別警戒督励
30日　年末消防特別警戒督励
1月3日　成人式(中村、西土佐)
4日　仕事始め式(本庁、支所)
5日　幡多公設地方卸売市場初市式典
　　中村商工会議所新年互礼会
7日　中村青年会議所新年名刺交換会
8日　消防出初式
9日　高知大学医学部阿波谷教授講演会
11日　高知県建設業協会中村支部新年会
14日　医師確保業務(大阪、京都市)～15日
15日　都道府県対抗女子駅伝応援(京都市)

住民税（市県民税）・国民健康保険税の申告はお早めに！

申告の受付は２月１６日（木）～３月１５日（木）までです。

■申告が必要な人

平成24年1月1日現在、四万十市に居住しており、次に該当する人

１ 営業等、農業、不動産、配当、雑などの所得があった人

２ 給与所得者で次に該当する人

（１）勤務先から市へ給与支払報告書が提出されていない人
（２）給与所得以外の所得（営業等、農業、不動産、配当、雑など）があった人
（３）２ヶ所以上から給与の支払を受けている人や年の中途で就職、退職した人で年末調整をしていない人
（４）医療費控除などを受けられる人

３ 年金、恩給などの公的年金等の受給者で次に該当する人

（１）公的年金等以外の所得（営業等、農業、不動産、配当、雑など）があった人
（２）社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、医療費控除などの各種控除を受けられる人

４ その他

無収入及び非課税収入（遺族年金、障害年金など）のみの人で、市内同一世帯の人の扶養親族になっていない人

○確定申告（国税の申告）が必要な場合は、四万十市では申告期間中に限り、市職員による申告相談を受け付けています。
※申告の内容によっては、中村税務署でのご相談（申告）となります。

■申告が不要な人

１ 所得税の確定申告書(還付申告書を含む)を提出された人
２ 給与収入のみの人で、勤務先から市へ年末調整済みの「給与支払報告書」が提出されている人
３ 年金・恩給などの公的年金等のみで、医療費控除や社会保険料控除などの各種控除を受けない人
４ 前年中に収入がなく市内同一世帯内の人の扶養となっている人

※所得がなかった人でも申告がないと、国民健康保険の加入者は、国民健康保険税の『低所得者に対する軽減措置』の適用を受けることが出来ない場合があります。
また、国民年金保険料の免除申請、公営住宅、児童扶養手当、医療費助成、金融機関などへの各種申請等に必要な所得（課税）証明の交付ができません。

■申告に必要なものなど

申告書 ※申告書が届いてなくても申告はできます。	申告書は１世帯について１部お届けしていますが、土地建物や株式などを譲渡した場合には『分離課税用』申告書の提出(または確定申告)が必要です。世帯の中で２人以上申告を要する場合などは、申告書をお送りしますので連絡してください。
印鑑	申告書には必ず押印してください。
給与所得者・年金所得者	源泉徴収票か給与支払者の証明書（給与・公的年金以外に所得がある場合、その所得の支払調書）
事業所得者 ※営業所得(内職なども含まれます)、農業・漁業所得、不動産所得などがある人	『営業等所得』、『農業所得』、『漁業所得』および『不動産所得』のある人は、適正な所得を算定するため収支内訳書や帳簿書類の提出をお願いします。 また収入のわかるもの、必要経費となる領収等を持参してください。 **※『農業所得』のある人については、次のことにご注意ください。** ○農産物の販売をしていない自家消費のみの人も所得の申告は必要です。 ○米の農業所得標準（１反あたりで所得や経費を計算する方法）は廃止されています。農業所得は、原則収支計算です。 ○農産物を販売された人は『ＪＡの農産物販売証明書』や『市場の仕切書』、『出荷証明書等』など、販売金額の分かるものが必要です。 ○必要経費についてはＪＡ等の発行する『経費明細書』や、『もみすり調整費』の他、「農業共済掛金」、「農業新聞」、「新規購入の農機具代」等の領収書等をご持参ください。（農業に関して支出したものは必要経費となります） ○平成23年中に納付したトラクター・コンバインなどの軽自動車税の納税額は必要経費となります。 ○『収支内訳書』は独自の様式でもかまいません。
社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除を受けるには	健康保険税（料）、介護保険料、国民年金保険料、生命保険料、地震保険料の領収書または※保険料控除証明書 ※国民年金保険料、生命保険料、地震保険料を控除するためには、各保険料の控除証明書の添付が必要ですので、必ず申告書に添付してください。
医療費控除、雑損控除を受けるには	医療費の領収書や損害額を証明できる書類

◀次ページへ続きます

障害者控除を受けるには	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、障害者控除対象者認定書などをご持参下さい。 **○障害者控除対象者の認定について** 税法上の障害者控除は、通常「身体障害者手帳」等を交付されている人などについて認められていますが、手帳の交付を受けられていない人でも、年齢65歳以上で介護保険の要介護認定（要介護度１～５）を受けられた人は、税の障害者控除の対象となる場合があります。申告時に介護保険被保険者証を提示してください。 なお、所得税の確定申告には、「障害者控除対象者認定書」が必要です。 【障害者控除対象者認定書申請場所】 （本　　庁）福祉事務所 社会福祉係　☎(34)1120 （総合支所）西土佐福祉分室（保健課内）☎(52)1132

【問い合わせ先】（本　　庁）税務課 市民税係　☎(34)1112（直通）／(34)1111（内線2102～2106）
（総合支所）住民課 税務係　☎(52)1111（代表）

税務署からのお知らせ

確定申告のご案内

所得税の確定申告と納税

○平成23年分所得税確定申告の税務署での申告相談および申告書の受付は、2月16日（木）から3月15日（木）までです。
○個人事業者の消費税および地方消費税の申告と納税は、4月2日（月）までです。
○平成23年分の贈与税の申告の窓口での相談は、2月1日（水）から3月15日（木）までです。

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」のご利用を

○インターネットで申告書の作成ができます
国税庁ホームページ　http://www.nta.go.jp

「e-Tax」（国税電子申告・納税システム）のご利用を

自宅やオフィス、税理士事務所からインターネットを利用して申告、申請、届出などができます。
● e-Taxの4つのメリット
①ホームページからカンタン申告
②最高4,000円の税額控除（平成19年分から平成23年分の間で、いずれか1回）
※ただし本人の電子署名及び電子証明書を付して、申告期限内にe-Taxで申告した場合です。
税理士が納税者に代わって電子証明書を省略して、e-Taxで申告した場合はこの控除は受けられません
③添付書類の提出省略
④還付金がスピーディー
【注】e-Taxご利用にあたっては、住基カード(電子証明書付)およびICカードリーダライタの準備が必要です。
詳しくは、e-Taxホームページ（http://www.e-tax.nta.go.jp）をご覧ください。

公的年金を受給されているみなさまへ

○平成23年分の確定申告から、公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得が20万円以下である場合には、「所得税の確定申告書」の提出が不要となりました。
【注1】この場合であっても、所得税の還付を受けるための申告書を提出することができます。
【注2】確定申告書の提出が不要な場合であっても、住民税(市県民税)の申告が必要な場合があります。

問い合わせ・相談窓口

○タックスアンサー（税に関するインターネット上の相談）
国税庁ホームページまたは、下記のアドレスからご利用ください。
パソコンから http://www.nta.go.jp/taxanswer　携帯電話から http://www.nta.go.jp/taxanswer/phone
○中村税務署（中村新町4-4）　☎(35)2135
申告書作成コーナーおよびパソコンコーナーにて対応します。
※電話による一般的なご相談は、音声案内に従って、確定申告に関する相談は０番を、その他の相談は１番を選択してください。税理士や税務相談官等が承ります。

インターネットで確定申告を！ 市長が「e-Tax」を体験

インターネットを利用して、所得税の確定申告ができる「e-Tax」（国税電子申告・納税システム）の利用促進を図るため、田中市長が同システムを利用し、デモ申告を体験しました。
「e-Tax」は、税務署に行かなくても自宅や職場から国税の申告や納税の手続が可能で、主な利点として医療費控除の領収書や生命保険料控除証明書等の添付書類の提出が省略できるほか、e-Taxで申告された還付申告は早期処理される（３週間程度に短縮）など、大変便利なシステムですので、ぜひご利用ください。

第7回 四万十市成人式

1/3(火)

【中村地域】

市立文化センターを会場に、対象者290人のうち244人が出席。

式典では市長より、昨年度の災害を取巻く情勢などにおいて多用された〝絆〟という言葉を、この時期に開催されている駅伝でのたすきになぞらえて、「四万十市の素晴らしさ、良さをたすきに託して、全国に伝える代表ランナーとしてぜひ頑張ってください」とメッセージが贈られました。

新成人からは、田中李沙さんより昨年行われた記念植樹の報告があり、また、全体を代表して松田尚大さんより「新成人として自分の行動に責任と自覚を持ち、自分たちを育ててくれた四万十市への感謝の気持ちを忘れずに、各々が選んだ道を進んでいきたい」と謝辞が述べられました。

【西土佐地域】

西土佐ふれあいホールを会場に、対象者34人のうち24人が出席。

西土佐会場恒例の新成人の自己紹介のほか、今年は新しい取り組みとして、地域内の小学4年生(10歳)を「2分の1成人者」として招待し、先輩達の晴れの姿を見ていただくとともに、全員に将来の夢を発表してもらいました。

式典の最後には、新成人を代表して瀧平祥史さんから「成人としての自覚を持って地域の発展に貢献できるよう頑張りたい」との力強い決意表明をしていただきました。

午後には、青年団の進行によるゲーム大会が行われ、豪華景品の獲得をめざして楽しい時間を過ごしました。

第43回 読売中村ロードレース

12/23(金)

12月23日(金)、毎年恒例の読売中村ロードレースを開催しました。

今年は、幡多郡内をはじめ、高知市や四万十町、愛媛県、香川県などから前回を大きく上回る申し込みがありました。

当日の朝10時の気温は6.7℃とやや低めでしたが、風も強くなく、絶好のロードレース日和のなか、前回より50人多い295人が、3km、5km、10kmのコースで健脚を競いました。

今年、敢闘賞を受賞した池本愛さん(中村高校2年)は、これで3年連続の大会記録更新となり、敢闘賞も3年連続の受賞となりました。

敢闘賞を受賞した池本愛さん

寒風に負けずに、みんなガンバレ！

【入賞者(敬称略)】

種目	1位	2位	3位
小学男子の部(3km)	新谷　竜平	谷脇　春樹	上岡　洸太
小学女子の部(3km)	濵口　菜月	森下　裕々	野島　萌夏
中学男子1年の部(3km)	谷岡　宰宜	杉本　悟	猪谷　進示
中学女子1年の部(3km)	早川　由花	池本　有加里	中平　京
中学男子2・3年の部(3km)	山口　真	小橋　優太	大原　壮翔
中学女子2・3年の部(3km)	山本　杏奈	田中　麻由	山本　紗羅
壮年の部(5km)	岩波　道信	渡辺　誠毅	塩田　充幸
高校女子・一般女子の部(5km)	池本　愛	伊勢脇　葵	河岡　みずほ
高校男子の部(10km)	岡添　大樹	友永　佑夏	佐々倉　一与
一般男子の部(10km)	田中　智也	有光　浩	中平　伸幸

【敢闘賞(敬称略)】

高校女子・一般女子の部	池本　愛	大会新記録

四万十カップ少年サッカー大会

1/7(土)
1/8(日)

1月7日(土)・8日(日)、第19回四万十カップ少年サッカー大会が安並運動公園ほかで開催され、愛媛県西予市や宇和島市、高知市などから16チーム約200人が参加しました。

この大会はサッカーを通じて少年たちが友情を深め合い、健康増進と技術の向上を目的に、本市の中村少年サッカークラブと中村南少年サッカークラブが主管する大会で、大会初日は予選リーグ24試合が、大会2日目は、決勝および2部のトーナメント19試合が行われました。

2日間とも、全員がひとつのボールを追いかけ、ゴールを目指して熱戦が繰り広げられました。

また、1日目は中村高等学校サッカー部、2日目は幡多農業高等学校サッカー部が副審を引き受けてくださりました。ありがとうございました。

【成績】
優　勝　宿毛FC(宿毛市)
準優勝　和霊サッカークラブ(宇和島市)
第3位　大方FC(黒潮町)
第2部優勝　FC一宮東(高知市)
野並聖志郎賞　鬼北チグリーニョ・FC(鬼北町)

スポーツ少年団対抗つなひき大会

1/9(月)

1月9日(月)、安並スポーツセンターで第22回四万十市スポーツ少年団対抗つなひき大会が開催されました。

この大会は、四万十市スポーツ少年団協議会の主催で、各団体が行う種目とは異なる種目で交流を行うことにより、特定の種目に限定されないしなやかな心と体を作り、友達の和を広げることを目的としています。

この日は、各団体から10チーム67人が参加し、選手6人が力を合わせて、全力で綱を引き合っていました。互角の勝負になると、選手だけでなく、チームメイトや保護者の応援にも力が入り、勝負に一喜一憂するなど、その場にいる皆さんが交流を楽しんでいました。

最後にエキシビジョンゲームとして、中村柔道スポーツ少年団の19人と中村スポーツ少年団と東山ボーイズの混合チーム29人の対戦を行ったところ、中村柔道スポーツ少年団が人数の差を物ともしない力を見せつけ勝利し、たいへん盛り上がりました。

【成績】
優　勝　中村柔道スポーツ少年団A
準優勝　中村スポーツ少年団A
第3位　中村柔道スポーツ少年団D

新春はしりぞめ

1/3(火)

1月3日(火)、毎年恒例の中村地域の体育始め「新春はしりぞめ」を行いました。

このはしりぞめは、年末年始の運動不足を解消し、心地よい汗を思いっきり流してもらうことと、今年1年間スポーツを通じて元気に過ごしてもらうことを目的に開催しています。

穏やかな天気のもと、362人の参加者は元気に中村中学校をスタートし、約1300mのコースを走りきりました。

走った後は、皆さんお待ちかねのお楽しみ抽選会。賞品が当たった参加者は、疲れも忘れて大変うれしそうでした。

■「まちの話題」で紹介した記事は市公式ホームページにも掲載しています。写真もたくさんあります。ぜひご覧ください。

© やなせたかし
土佐くろしお鉄道(株)

「すべらない砂」を無料配布します

土佐くろしお鉄道では、受験のための交通手段として窓口で切符を購入された受験生を対象に、オリジナルの「すべらない砂」の無料配布を行っています。受験のお守りとして、身につけてみてはいかがでしょう。

配布期間　3月末まで
※準備した砂が無くなり次第終了します
配布場所　土佐くろしお鉄道株式会社
中村駅、宿毛駅、安芸駅、奈半利駅の駅窓口
※窓口にて受験のために切符を購入することを申し出てください。

■「すべらない砂」とは：列車の車輪とレールは鉄でできているため、急な上り坂では車輪が空転して動けなくなることがあります。このような時に、すべり止めのために車輪とレールの間に撒く砂のことです。

【問い合わせ先】
土佐くろしお鉄道㈱ 営業課
☎(35)4961

春！のりのり支援隊とウォーキング参加者募集

土佐くろしお鉄道・高知西南交通バスサポーターズクラブ主催で左記のイベントを開催します。春の風に吹かれながらウォーキングを楽しみ、ありがたいお説教を聞いてみませんか？
サポーターズクラブ会員以外の人も参加いただけますが、当日は入会のご案内をさせていただきますので、ぜひよろしくお願いします。

○第1回
目的地　延光寺(宿毛市平田町)
日　程　3月4日(日)
中村駅10：07発【普通】⇩(列車)⇩平田駅⇩(ウォーキング)⇩延光寺(昼食、説教)
募集定員　20人(先着順)
募集期間　2月14日(火)～
※乗降する駅は申込の際にご相談ください。

○第2回
目的地　岩本寺(高岡郡四万十町茂串町)
日　程　3月31日(土)
中村駅11：11発【特急】⇩(列車)⇩窪川駅⇩(ウォーキング)⇩岩本寺(昼食・説教)
※乗降する駅は申込の際にご相談ください。
募集定員　20人(先着順)
募集期間　3月1日(木)～

参加費
両日とも1千円(お弁当および保険代)
申込方法　電話で申し込みください。
※参加人数が10人に満たない場合は中止となる場合がありますので、ご了承ください。

【問い合わせ・申込先】
サポーターズクラブ事務局
(土佐くろしお鉄道中村駅事務所内)
☎(35)4962
(9時～15時／土・日・祝日を除く)

予土線団体運賃補助事業利用者へオリジナルグッズをプレゼント

高知県予土線利用促進対策協議会(四万十市、四万十町、高知県)では、「JR予土線」存続のための取り組みの一環として、団体利用の際の運賃を補助する事業を実施しており、また予土線の知名度向上をめざしてオリジナルグッズも製作しました。
予土線の愛称「しまんとグリーンライン」と、緑溢れる素晴らしい車窓風景に因み、緑を基調としたデザインのグッズ4種類(Tシャツ、バッグ、手ぬぐい、缶バッジ)です。
このオリジナルグッズを現在実施している団体利用運賃補助事業申請者へ、先着80名にいずれか1種をプレゼントします。
詳しくは左記までお問い合わせください。

期　間　2月29日(水)まで
対　象　四万十市、四万十町に居住・就労・就学している人からなる5人以上の団体
補助額　予土線区間を含む窪川～宇和島駅間乗車運賃の半額
※乗車予定日の10日前までにお申し込みいただくことと、乗車後アンケートを提出していただくことになります。

【問い合わせ・申込先】
高知県予土線利用促進対策協議会事務局
(総合支所)地域企画課　☎(52)1111

市教委だより

東中筋小学校

地域との絆を大切にした活動

毎学期1回ずつ、全校生徒が20人ほどのグループに分かれ「ボランティア活動」と名付けた体験活動に取り組んでいます。

楠島コーポ周辺のゴミ拾い、校庭の草引き、学校周辺および中筋川の土手のゴミ拾い、土佐くろしお鉄道・国見駅の清掃、東中筋保育所およびデイケア施設「えびす」の訪問などさまざまなものがあります。

計画や準備が比較的容易なグループもありますが、中には、昼休みなど時間を見つけては、訪問のための準備物作りや細かい打ち合わせを行うグループもあります。活動時間は、45～60分間と短いですが、子どもたちが実際に体験することで、環境や、福祉、道徳など多くのことを感じ取ることで、人間的な成長が図られる活動のひとつとなっています。

「えびす」の訪問では、施設を利用しているお年寄りの方々に大変喜ばれ、時には、お年寄りの方々から手作りの雑巾やガラス拭きをいただくことがあります。また、東中筋保育所訪問では、毎回、園児がお兄さんやお姉さんたちとの交流を楽しみにしてくれています。

これからも自分たちの地域との結びつきや絆を深める活動を大切に受け継いでいきたいと考えています。

▲お年寄りの方々とのふれあい

▲保育所の園児とのふれあい

下田中学校

非行防止教室

近年、非行の低年齢化が危惧されています。各学校では子どもたちの健全育成を目指して必要に応じて指導をしています。

本校でも年間行事計画に非行防止を視点に各学年に応じた教室を開設しています。中村警察署の協力をいただき、1年生では非行防止教室、2年生では薬物乱用防止教室、3年生では犯罪被害防止教室を開催しました。

また、全校生徒の2割弱の生徒が携帯電話を持っていますが、3年生は卒業と同時に携帯電話を持つのが通例となっています。そこで3年生の学習では、携帯サイトでの心得としてDVDを見ながら分かりやすく警察の方に指導していただき、大変有意義な学習ができました。

フィルタリングの必要性やちょっとした誘惑に冷静に対応できるように学習できたことは、今後の3年生には役立つと思います。

今後も関係機関の協力を得て、子どもたちの健全育成を促進できるよう工夫を図っていきたいと考えています。

▲授業のまとめ

▲ビデオを見ながら学習

西土佐地域小学校閉校記念式典

西土佐地域の教育と文化、コミュニティの中心として、平成24年4月から西土佐小学校が開校します。この新しい小学校の開校に伴い同地域の6小学校は、休校または廃校となります。

つきましては、各小学校において閉校記念式典を次のとおり開催します。

【日　程】

川﨑小学校　3月4日(日)
口屋内小学校　3月18日(日)
西ケ方小学校　〃
本村小学校　〃
津野川小学校　3月24日(土)
須﨑小学校　〃

地域の皆さまの思い出と長い歴史が詰まった小学校の閉校式には、ぜひとも地域の皆さまはじめ、多くの方々のご臨席をお願いします。

なお、当日の詳しい日程や式典後の懇親会等の詳細については、直接各小学校までお問い合わせください。

(市)教育委員会　☎(34)1136　FAX(34)4271　E-mail：school@city.shimanto.lg.jp
西土佐事務所　☎(52)1110　FAX(52)1446　E-mail：n-school@city.shimanto.lg.jp

ご質問・ご意見をお寄せください

1年に1度は健診を
～健康は自分で～

保健カレンダー 2

健診　教室・学習会　相談　献血　動物関係

月　日		事　業　名	該当地区	時　間	場　所
2月19日（日）		妊婦教室		13:30 ～ 15:30	市役所　3階　会議室
2月20日（月）		定例健康相談		9:00 ～ 11:00	西土佐分署横
		大腸がん検診容器配付		個別通知	江川～用井～藤ノ川方面
2月21日（火）		健康の集い（食事会セット）		11:00 ～	下家地集会所
		妊婦教室		13:30 ～ 15:30	市役所　3階　会議室
		大腸がん検診容器配付		個別通知	奥屋内～岩間方面
2月22日（水）		マム＆チルドレン		10:00 ～ 11:30	子育て支援センター
		乳児健診		12:50 ～ 13:30	市役所　3階　会議室
		献血		13:00 ～ 17:00	四万十市役所
2月23日（木）		献血		9:00 ～ 11:30　12:30 ～ 17:00	サニーマート四万十店
		ぴよっこクラブ（親子の集い）		9:30 ～ 11:30	西土佐保健センター
		大腸がん検診容器回収		個別通知	江川～用井～藤ノ川方面
2月24日（金）		献血		9:00 ～ 12:30	中村警察署
		1歳9ヵ月児健診		12:50 ～ 13:30	市役所　3階　会議室
		大腸がん検診容器回収		個別通知	奥屋内～岩間方面
2月29日（水）		出張料理教室		10:00 ～	奈路集会所
3月1日（木）		健康相談		13:30 ～ 15:00	市役所　1階　相談室
3月2日（金）		健康の集い（食事会セット）		11:00 ～	西ケ方集会所
		3歳児健診		12:50 ～ 13:30	市役所　3階　会議室
3月5日（月）		定例健康相談		9:00 ～ 11:00	西土佐分署横
3月7日（水）		出張料理教室		10:00 ～	玖木公民館
		乳児健診		12:50 ～ 13:30	市役所　3階　会議室
3月9日（金）		健康の集い（食事会セット）		11:00 ～	下家地集会所
3月13日（火）		乳幼児（赤ちゃん）相談		9:30 ～ 11:00	市役所　3階　会議室
		ママタッチ教室		9:30 ～ 11:00	市役所　3階　会議室
3月14日（水）		出張健康相談		9:00 ～ 11:00	ＪＡ高知はた西土佐支所
		マム＆チルドレン		10:00 ～ 11:30	具同体育センター
		献血		13:00 ～ 16:30	西土佐地区公民館
3月16日（金）		ぴよっこクラブ（親子の集い）		9:30 ～ 11:30	西土佐保健センター
		1歳9ヵ月児健診		12:50 ～ 13:30	市役所　3階　会議室
		健康の集い		13:30 ～	奥屋内下集会所

※2月18日までの計画については、広報四万十1月号に掲載しています。
【問い合わせ先】　（本庁）保健介護課　☎(34)1115　（総合支所）保健課　☎(52)1132

市民病院

☎(34)2126

医師診療担当日
2月1日から

●受付：8時～11時
●診療時間：9時～

		月		火		水		木		金	
内　科	午前	初診	矢野昭起	初診	矢野昭起	初診	樋口佑次（紹介患者のみ）	初診（循環器（禁煙外来を含む））	第2・第4 竹田修司	再診	樋口佑次
		再診	樋口佑次	再診	樋口佑次	再診	矢野昭起	初診	矢野昭起	再診	竹田修司
				再診	鷲山憲治			再診	樋口佑次	再診（禁煙外来（呼吸器外来））	石井泰則
	午後	再診	樋口佑次	再診	鷲山憲治	休　診		再診	樋口佑次	再診	第1・第3・第5 高橋敏也
					国立高知病院医師					再診（最終週は休診）	矢野昭起
外　科	午前	宇都宮俊介		石井泰則		宇都宮俊介		石井泰則		宇都宮俊介	
整形外科	午前	河内　通		坪屋英志		河内　通		坪屋英志		河内　通	
脳神経外科	午前	伴　昌幸		川田祥子		伴　昌幸		川田祥子		伴　昌幸	
		（川田祥子）		（伴　昌幸）		（川田祥子）		（伴　昌幸）		（川田祥子）	
	午後	急　患　の　み									
泌尿器科		休　診									

平成24年度の各種検診（健診）の受付を行います

平成24年度各種検診（健診）の申込書を広報2月号と一緒に配付します。申込書をよく読んでいただき、受診希望者は申込書に必要事項を記入して2月29日（水）までに提出してください。

〈各種検診（健診）の内容及び料金等〉

検診（健診）名	対象者	料金（対象外者）	備考
特定健康診査（生活習慣病健診）注1	40歳～74歳までの国民健康保険加入者	集団1300円 個別2300円	65歳以上の人は集団・個別健診とも無料
健康診査（生活習慣病健診）注2	後期高齢者医療加入者および生活保護受給者など	無料 ※対象となる40歳～64歳までの外国人1300円	生活保護受給者などは、集団健診で実施
前立腺がん検診	50～79歳の男性	400円（2300円）	上記の生活習慣病健診実施日に行います
肺がん検診	40～64歳の男女	100円（700円）	
胸部レントゲン検診	65歳以上の男女	無料	申し込み不要 注3
胃がん検診	40歳以上の男女	900円（4500円）	
大腸がん検診	40歳以上の男女	300円（1600円）	
乳がん検診	40歳以上の女性	800円（予定）	

注1：市では国民健康保険の加入者（40～74歳）を対象に実施します。
対象者（平成24年4月1日から継続して国保資格のある人）には、特定健診の案内を通知します。（申込不要）
※国保へ途中加入する人は申込が必要です。また、他の健康保険加入者は保険者にお問い合わせください。

注2：対象者は申込が必要ですが、生活習慣病で治療中の人は受診できません。
（健診該当者は、各種がん検診申込書の裏面に必要事項を記入してください）

注3：胸部レントゲン検診の通知を止めている人で、検診を希望される人はご連絡ください。

・子宮がん検診については、隔年実施のため平成24年度は検診を行いません。（がん検診推進事業の対象者を除く）
・がん検診については希望者全員有料となります。（生活保護受給世帯の人が申し出た場合とがん検診推進事業の対象者は無料）
・上記のがん検診を実施している職場にお勤めの人は受診できません。
・検診対象者は市内に住民票がある人で、平成25年3月31日時点の満年齢を基準とします。
・年間の検診（健診）日程は4月に全戸へ配布します。さらに日時、場所などは実施日の約2週間前に申込者へ通知します。
・申込は原則として申込書（持参、郵送）により受付しますが、やむを得ない事情などがある場合は電話での申込も受付します。

【問い合わせ先】（本庁）保健介護課 ☎（34）1115 （総合支所）保健課 ☎（52）1132

特定保健指導等に参加してください

特定健診等の結果については、西土佐地域では以前から説明会を実施していましたが、中村地域においても今年度から開催し、健診結果の見方や結果に基づく日常生活での注意事項などを説明しています。

12月22日（木）、1月14日（土）の結果説明会には「生活習慣病の治療と予防」が専門の市民病院・矢野昭起医師が参加し、生活習慣病、特に高血圧や高脂血症などについて、予防医学の視点から説明を行いました。

また、血圧の正しい測り方や家庭用血圧計の使用方法についての実演もあり、参加者からは、「正しい服薬の仕方や血圧の測り方の説明が参考になった」「糖尿病の怖さがわかったので、生活改善をしたい」と大変好評でした。

矢野医師はこれからも、市の生活習慣病に関する事業に関わっていく予定です。

市では、今後も市民の病気予防や健康のため、関係機関と連携し、受けやすい健診（検診）体制の整備を行っていきますので、多くの人が健診（検診）を受診し、特定保健指導に参加してくださいますようお願いいたします。

矢野昭起医師（市民病院）

【問い合わせ先】
（本　庁）保健介護課 ☎（34）1115
（総合支所）保健課 ☎（52）1132

救急医療の適正利用にご協力ください

現在、休日や夜間において、軽症の患者さんによる救急医療への受診が増加しており、緊急性の高い重症の患者さんの治療はもとより、通常診療にも支障をきたしかねない状況にあります。

また休日や夜間は、医療機関での患者さんの窓口負担も高くなります。

必要な人が安心して医療が受けられるようにするとともに、保険税やご負担いただく医療費を有効に活用するためにも、左記のことに留意しましょう。

①休日や夜間に受診しようとする際には、平日の時間内に受診することができないか、もう一度考えてみましょう。

②休日や夜間にお子さんの急な病気で心配になったら、まず、こうちこども救急ダイヤルの利用を考えましょう。

▼こうちこども救急ダイヤル

☎(#8000)または☎(088)873-3090

相談日　金・土・日曜日、祝日、年末年始

相談時間　午後8時から翌日午前1時まで

③かかりつけの医師を持ち、気になることがあったら、まずはかかりつけ医に相談しましょう。

市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

(市)市民課 国保係　☎(34)1114

～東日本大震災で四万十市に避難している住民の皆さんへ～ 特定健康診査・後期高齢者健診のお知らせ

福島県、宮城県の一部の市町村では、東日本大震災により他地域に避難している国民健康保険および後期高齢者医療制度にご加入の人は、避難先でも「特定健診」・「後期高齢者健診」を受けることができます。

■対象者

国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入されている人のうち、以下の市町村に住んでいた人で、住民票を異動せずに他地域に避難している人。

なお、市町村により受診できる場合とできない場合があるので、**避難元の市町村窓口または、避難元後期高齢者医療広域連合**へお問い合わせください。

宮城県	仙台市、石巻市、気仙沼市、塩竈市、名取市、岩沼市、東松島市、亘理市、山元町、女川町、南三陸町
福島県	白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、鏡石町、天栄村、西会津町、湯川村、会津美里町、西郷村、石川町、玉川村、古殿町、広野町、楢葉町、葛尾村、新地町

■受診期間　3月31日まで

■検査内容

特定健診の基本項目に沿った血圧測定、尿検査および血液検査 など

※詳細な健診項目(心電図、眼底検査、貧血検査)は医師が必要と認めた時に行います。

※市町村で独自に追加している項目やがん検診等は除かれます。

■受診の流れ

①避難元の市町村に「健診を受診したい」という連絡をしてください。(電話可)

②市町村より受診券等が送付されます。

③受診したい健診実施機関に健診の予約を入れてください。

④予約当日、健診実施機関で健診を受診してください。(※受診券等を忘れずに!)

⑤後日、健診実施機関から結果が送付されます。

■受診時に持っていくもの

①受診券
②保険証
} 健診実施機関窓口に提示してください。

※健診の自己負担額は、受診券に記載されている金額となります。

※避難元市町村によっては他の書類等が必要な場合もあります。

■受診上の注意

受診前日・当日の食事、服薬などについては、受診する健診実施機関にお問い合わせください。

問い合わせ、ご相談は避難元の市町村へ

身体障害者（車いす使用者）健康診査

市では、日常生活において常時車椅子を使用している在宅の身体障害者を対象に、健康診査を実施しています。これは長時間の車椅子の使用により発生しやすい褥瘡（じょくそう）、骨の変形、膀胱（ぼうこう）機能障害等の二次障害を予防することを目的とするもので、実施医療機関は市民病院です。健診費用は無料ですので、希望する人は期日までにお申込ください。

健診内容
問診、身体計測、理学的検査、血圧測定、検尿、血液化学検査、肝機能検査、腎機能検査
（心電図・眼底・貧血の検査等は必要に応じて実施）

実施日 2月下旬以降（予定）

申込期間 2月6日（月）～22日（水）

【問い合わせ・申込先】
（本　庁）福祉事務所 社会福祉係
☎（34）1120
（総合支所）西土佐福祉分室（保健課内）
☎（52）1132

子ども手当認定請求 手続きはお済みですか

平成23年10月から子ども手当制度が変わりました。

10月分からの子ども手当を受け取るには、9月まで受け取っていた人も含め、対象のお子さんを持つすべての人は認定請求が必要です。請求手続きがまだ済んでいない人は、平成24年3月30日（金）までに提出をお願いします。

（公務員は勤務先で手続きをしてください）

●受付時間
8時30分～12時／13時～17時15分
※土、日、祝日を除く

●支給対象児童
0歳から中学校修了（満15歳以後の最初の3月31日）前の子ども

平成23年9月まで受給されていた場合平成24年3月30日（金）までに手続きをしていただかないと、平成23年10月分にさかのぼって支給できませんのでご注意ください。
※すでに認定請求書を提出済の場合は、手続きの必要はありません。

【問い合わせ・提出先】
（本　庁）福祉事務所 家庭福祉係
☎（34）1801
（総合支所）福祉事務所
西土佐福祉分室（保健課内）
☎（52）1132

エコチル調査への協力のお願い

昨年1月から全国で開始した環境省による「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」の高知県の参加者は1千8百組となりました！

この調査は、私たちを日々取り巻く環境が子どもたちの健康にどんな影響与えているのかを明らかにするため、3年間で全国15か所の拠点で10万組、高知県では5千組の妊婦さんとそのご家族の参加を目標にお願いしています。

調査に参加された妊婦さんは、いつも通りの生活をしていただく中で、通常の健診時に少し多めに採尿や採血を、出産後にさい帯血（へその緒の中の血液）などをいただくほか、お子さんが13歳になるまで、半年に一度程度の質問票の記入や健診のデータをご提供いただきます。

四万十市・高知市・南国市・梼原町にお住まいの妊婦さんは、ご協力をお願いします。詳しくは、高知大学より県内各協力医療機関に配属されているエコチル調査員にお尋ねくださるか、左記に問い合わせをお願いします。

2月25日（土）には、牧野植物園で、「今、すこやかな環境とは～子ども達により良い未来を残すために～」をテーマにイベントを開催します。詳しくは「こうちエコチル」HP（http://kochi-ecochil.jp/）をご覧ください。

【問い合わせ先】
［エコチル調査コールセンター］
☎0120（53）5252（9時～21時 フリーダイヤル・年中無休）
［環境省のエコチル調査ホームページ］
http://www.env.go.jp/chemi/ceh/index.html
［高知大学医学部内　エコチル調査　高知ユニットセンター事務局］
ホームページ　http://kochi-ecochil.jp/
☎088（880）2173（土・日・祝日を除く9時～17時）
メール　info@kochi-ecochil.jp

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”

親子ふれあい活動　1・2・3歳児対象

おひなさま製作　①②③

かわいいおひなさまを作るョ。ひな祭りには　みんなで楽しく過ごしましょう！！

時 ①2月15日（水）、②16日（木）、③17日（金）
9:30～11:30
場 子育て支援センター

ぽっぽで遊ぼう　①②③

暖かい日差しの中、春を感じながらぽっぽのお庭でお友達といっぱい遊ぼう！おやつタイムもあるョ。おやつを持って参加してね。

時 ①3月6日（火）、②7日（水）、③8日（木）9:30～11:30
場 子育て支援センター

園庭開放　※雨天の場合は中止です。

保育所名	月	日	時間	駐車場
愛育園	3月	5日	月	9:30～10:30	なし
もみじ保育所	2月20日	月	10:00～11:00	なし
あおぎ保育所	3月	9日	金	9:30～10:30	数台分有
古津賀保育所	2月15日	水	10:00～11:00	数台分有
東山保育所	3月	6日	火	10:00～11:00	数台分有
具同保育所	3月	9日	金	9:30～10:30	数台分有
八束保育所	3月	8日	木	9:30～10:30	数台分有

育児相談　相談日／月～金曜日　9:30～11:30、13:00～17:00

子育てについて思っていること、悩んでいることなど気軽にご相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。
※第３木曜日は、家庭相談員による育児相談を行っています。　9:30～11:30

問い合わせ先

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”
右山元町1丁目2-10　☎（３５）３７４８

その他の活動

ぴよちゃんクラブ　①②

〔ぽっぽで遊ぼう〕
暖かい日差しの中、春を感じながらぽっぽのお庭でみんなでゆったり遊びましょう！

時 ①②3月9日（金）　9:30～11:30
場 子育て支援センター

お誕生会

２月生まれのお友達のお誕生日をみんなでお祝いしようね♪

時 〔１、２、３歳児〕〔ぴよちゃんクラブ〕 2月23日（木）　9:30～11:30
場 子育て支援センター

ひなまつり

桃の節句をみんなでお祝いしようね！

時 〔１、２、３歳児〕〔ぴよちゃんクラブ〕 3月2日（金）　9:30～11:30
場 子育て支援センター

※初めて参加を希望する人は、準備などの都合がありますので、あらかじめご連絡ください。①など番号のついている活動は、各日程ごとにグループに分かれます。

お別れ遠足・誕生会

ぽっぽさん、ぴよちゃん お別れ遠足に出かけるよ。春の公園で、みんなで遊ぼう！　１年間の思い出話などしながら、ゆったり・楽しく過ごしましょう！
３月生まれのお友だちのお誕生会もするョ。（お弁当・おやつを持ってきてね！）

時 3月13日（火）　10:00～11:30
場 安並公園（雨天の場合は子育て支援センター）

※初めて参加を希望する人は、準備などの都合がありますので、あらかじめご連絡ください。①など番号のついている活動は、各日程ごとにグループに分かれます。

麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の予防接種はお済みですか？

予防接種をまだ済ませていない人は、できるだけ早く、受託医療機関で受けるようにしましょう。

対象者		接種期間
１期	生後12月～24月未満（１歳になったらできるだけ早く）	２歳の誕生日の前々日まで
２期	小学校就学前の１年間の幼児（H17.4.2～H18.4.1生）	平成24年3月31日まで
３期	中学１年生相当年齢の人（H10.4.2～H11.4.1生）	
４期	高校３年生相当年齢の人（H5.4.2～H6.4.1生）	

※接種料金は無料です。（接種期間を過ぎると任意接種となり、有料になります）
※対象者には個人通知をしていますが、予診票などを紛失された場合は下記までご連絡ください。
【問い合わせ先】（本庁）保健介護課 ☎(34) 1115　（総合支所）保健課 ☎(52) 1132

四万十川リバーサイドフルウォーク2012

参加者募集

あなたも全国からの参加者と一緒に、四万十川沿いを歩きながら春を満喫しませんか。
今回は、3月31日の「ごりコース」「あかめコース」、4月1日の「あゆコース」のみに参加される市内在住者に限り参加料を無料とさせていただきます。
※参加賞はなく、完歩証のみとなります。

SHIMANTO FULL RIVER SIDE WALK

日　　時　3月31日（土）、4月1日（日）　※雨天決行
集合場所　市民スポーツセンター

コース

日時	コース名	距離	ルート				
3月31日（土）9時出発	ごり　※	10km	スポーツセンター	→	不破	→	スポーツセンター
	あかめ　※	16km		→	四万十大橋	→	
	くじら	29km		→	くじらの見える丘	→	
4月1日（日）8時出発	あゆ　※	17km		→	佐田沈下橋	→	
	ふじ	19km		バス	高瀬沈下橋	→	
	てながえび	23km		→	三里沈下橋	→	
	かわせみ	30km		バス	口屋内沈下橋	→	

※印のコースは、市内在住の方のみ無料で参加できます。
参加料　1日参加でも2日参加でも同額です。
一般：2,000円　　高校生以下：1,000円
ふじ・かわせみコース参加（一般）：2,400円
ふじ・かわせみコース参加（高校生以下）：1,400円
昼　食　1食600円で用意します。
申込期限　3月2日（金）

ボランティアスタッフ募集

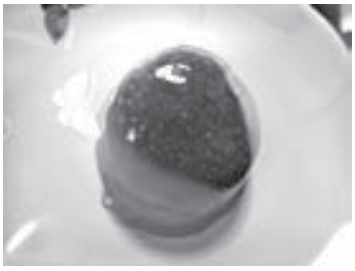
全国からおいでいただく参加者とふれあい、大会を支えていただくスタッフを募集します。ご応募お待ちしております。

日　　程　3月31日（土）、4月1日（日）
集合場所　市民スポーツセンター
対 象 者　高校生以上の人　※ただし、20歳未満の人は保護者の承諾書が必要です。
募集人数　先着50人
募集締切　3月2日（金）17時まで
業務内容　参加者の受付等運営補助
説 明 会　3月下旬に開催予定
支 給 品　スタッフジャンパー、お弁当
申込方法　電話でお申し込みください

【問い合わせ・申込先】
四万十川リバーサイドフルウォーク実行委員会（市民スポーツセンター内）　☎(34)2071
※パンフレットは市役所1階ロビーにもあります。ご遠方の人はご請求ください。

心豊かに食する

～管理栄養士からのメッセージ～



所要時間約60分
※冷やし固める時間を含む

【材料8個分】
いちご……8個
白あん……80g
くず粉……40g
水……250ml
砂糖……80g

栄養成分【1個分】
エネルギー：71kcal　脂　質：0.1g
たんぱく質：4.4g　食塩相当量：0g

いちごのくずまんじゅう

■今回は、旬のいちごを使って、低カロリーで簡単に作れるくずまんじゅうを紹介します。
できあがったら、皮がやわらかいうちにいただきましょう。

作り方

①いちごはヘタを取り、白あんを10gずつに等分しておく。
②ボウルにくず粉を入れ、水250mlを少しずつ注ぎながら木べらで混ぜる。
こして鍋に入れ、砂糖を加える。
③②を中火にかけ、木べらでゆっくり混ぜながら透明なのり状になるまで火を通す。
④小さな型（お猪口などでもOK）を水で濡らし、③が熱いうちに、型の半分くらいまで流し入れる。
その中に、いちご・白あんを順番に入れ、上からいちごと白あんがかくれるくらい③を流し入れる。
⑤④を冷蔵庫に入れて30分程度冷やし固める。
固まったら、型のふちから空気を入れるようにして器に取り出す。

いちごには、ビタミンCがたくさん含まれています。
このビタミンCには、
・肌のシミやそばかす、くすみの原因となるメラニン色素の生成を阻害する
・体内のコラーゲンの合成を助け、血管や皮膚、粘膜を丈夫にする
・免疫力を高め、病気への抵抗力がつく
・鉄の吸収を促進する
・体に有害な活性酸素を抑え、老化や生活習慣病を予防する
など、たくさんのはたらきがあります。
ビタミンCは、ストレスや喫煙などで失われやすく、また体内に蓄積しておくことができないので、普段から意識してとりたいビタミンです。

（市民病院 管理栄養士　広井蓉子）

ねんきんだより

■口座振替による前納の申し込みは2月末日までに！

国民年金保険料の納付は「口座振替」による前納がお得です。

1年前納（4月～翌年3月分）および6ヶ月前納（4月～9月分、10月～翌年3月分）は、**「口座振替」をご利用いただくと、納付書（現金）で前納するよりも割引額が高く、さらにお得になります。**また、月々の納付も口座振替の「早割」（当月末振替）をご利用いただくと、保険料が割引となりお得です。

《参考》平成23年度割引額

平成23年度　保険料月額　15,020円

現金納付の場合

毎月納付	割引なし
6ヶ月前納	730円
1年前納	3,200円

⇩

口座振替の場合

毎月納付	50円※
6ヶ月前納	1,020円
1年前納	3,780円

※早割を利用した場合

○口座振替の申し込みは…

年金手帳または納付書、預（貯）金通帳、預（貯）金通帳の届出印を持って、**金融機関**や**郵便局**または、**幡多年金事務所**まで申し込みください。

なお、口座振替による1年前納および6ヶ月前納（4月～9月分）は、4月末日の引き落としとなります。

※すでに口座振替で前納をしている人は、あらためて申し込みする必要はありません。

■国民年金には任意加入制度があります

国民年金は、20歳から60歳までの40年間保険料を納めることにより、満額の老齢基礎年金（平成23年度：788,900円）が受けられることになっています。しかし、保険料を納められなかったり、公的年金に未加入の期間があると、満額の基礎年金は受けられません。また、保険料を納めた期間（免除や学生納付特例が認められた期間を含む）が**25年以上**なければ、65歳になってから年金を受けられない場合もあります。

任意加入制度は、60歳までに受給資格期間を満たせない人や、受給資格期間は満たしていても、未納や未加入期間があるため減額となる年金を、より満額に近づけたいという人のために、60歳以降も引き続き**65歳**まで国民年金に加入できる制度です。

なお、昭和40年4月1日以前生まれの人は、65歳までに受給資格期間を満たせなかった場合、特例的に**70歳**まで延長して任意加入することができます。ただし、任意加入の人には免除制度は適用されず、必ず保険料を口座引き落としにすることが義務付けられています。

■「ねんきんネット」サービス

日本年金機構では、いつでも自分の年金加入記録などをインターネットで確認することができる「ねんきんネット」サービスを提供しています。

自宅でのインターネットの利用が難しい人は、年金事務所のほか、市役所市民課および総合支所住民課窓口でも、ご本人からの申し込みにより「ねんきんネット」を利用して、年金加入記録の情報を印刷したものをお渡しすることできるようになりました。

※ただし、旧法年金受給者や共済組合加入の人はご利用いただけません。

▼確認できる内容

- 公的年金制度の加入履歴と納付状況（共済組合加入期間は除く）
- 厚生年金、船員保険加入時の標準報酬月額および標準賞与額
- 年金加入実績に応じた年金額

＊年金加入記録は月次での更新となります。

◀次ページへ続きます。

▼年金事務所、市役所での利用時に必要なもの

本人が申込をする場合	代理人が申込をする場合
・運転免許証、パスポートなどの顔写真付き証明で、本人確認ができるもの（顔写真がない証明については、2種類以上の証明書） ・年金手帳などの基礎年金番号がわかるもの ・認印 ・ねんきんネット申込書	・委任状 ・運転免許証、パスポートなどの顔写真付き証明で、代理人ご本人の確認ができるもの（顔写真のない証明については、2種類以上の証明書）

◎年金事務所では、年金記録照会サービスの他に「ねんきんネットで試算した年金見込額の照会」や「ねんきんネットで検索した国民年金死亡者記録の審査」等のサービスを提供しています。詳しくは幡多年金事務所まで問い合わせください。

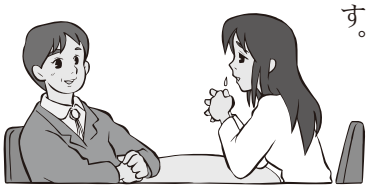
【日本年金機構「ねんきんネット」サービス】
http://www.nenkin.go.jp/n_net/

■日本年金機構の年金相談

日　時　2月16日(木) 10時～15時
場　所　西土佐総合支所
必要なもの
身分証明書(運転免許証等)、年金手帳、年金証書など

※代理人の場合は委任状(基礎年金番号、相談内容、交付物の記載)が必要になります。

▼当日、年金に関するデータの交付を希望される場合は、運転免許証、パスポートなど公的機関の発行した有効期限内の顔写真付身分証明書か被保険者証(国民健康保険、健康保険、後期高齢者医療など)、年金手帳、金融機関・ゆうちょ銀行の預貯金通帳など2種類(同種類のものは不可)以上のもので本人確認ができるものが必要となります。



問い合わせ先

日本年金機構幡多年金事務所　☎(34)1616
(本　　庁)市民課 市民係　☎(34)1113
(総合支所)住民課 住民国保係　☎(52)1111

農業者年金に加入しませんか

①農業に従事する人なら誰でも加入できます
20歳～60歳未満の国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する人であれば誰でも加入できます。

②積み立て方式の年金です
将来受け取る年金は加入者自身が納めた保険料とその運用実績により年金額が決まる「確定拠出型」の年金です。

③保険料を自由に選択できます
保険料は月額2万円から6万7千円までの範囲で加入者自身が自由に決定できます。(千円単位)

④終身年金で80歳までの保証があります
仮に80歳前に亡くなった場合、遺族に死亡一時金が支給されます。

⑤税制面での優遇措置があります
保険料は全額社会保険料控除の対象となります。年金給付についても公的年金等控除の対象となります。

⑥保険料に国庫補助があります
認定農業者等、一定の要件を備えた担い手が対象です。

【問い合わせ先】
(市)農業委員会事務局　☎(34)1521

磯の水産動植物の採捕にご注意

磯の水産動植物の採捕については、繁殖保護を図るため高知県漁業調整規則により禁止期間が定められています。

これに違反して採捕した漁獲物や、その製品を所持・販売した場合は同規則により、「6カ月以下の懲役」もしくは「10万円以下の罰金」が適用されますのでご注意ください。

名称	禁止期間	体長等の制限
いせえび	5月1日～9月15日	殻長13cm以下
とこぶし あなごう	9月1日～翌年3月31日	殻長3cm以下
あわび	9月1日～翌年3月31日	殻長9cm以下
さざえ	9月1日～翌年3月31日	
てんぐさ類	9月1日～翌年2月末日	
ふのり	10月1日～翌年2月末日	
あらめ	10月1日～翌年6月30日	

※禁止期間外であっても漁業協働組合員でなければ採補できません。

密漁者たちは、買い手がなければ不法行為を止めることになるので、密漁品と思われるものは購入せず、警察に通報してください。また、密漁現場を見かけた場合、直ちに警察に通報していただけるようご協力をお願いします。

【問い合わせ先】
(市)観光課 四万十川対策係 ☎(34)1170

四万十市体験型観光受入研究会だより
関東方面への誘致活動

当研究会は、1月16日(月)～18日(水)にかけて、幡多地域内の市町村職員や、実際に体験型観光の受入れを行っている団体と一緒に、関東方面の学校や旅行会社を訪問し、修学旅行の誘致活動を行ってきました。

本市では四万十川が全国的に有名ですが、体験型観光の方面ではまだまだ知られていないのが現状です。そこで、訪問先には四万十市で行うことのできる体験内容とその教育的効果、受入可能人数など、体験型観光の具体的な説明を行いました。

また、幡多方面へ来た学校は、この地域に残る豊かな大自然や、そこで生活する方々の人の良さに直接触れ、みんなが感動してリピーターとなる割合が高いので、実際に来ていただいてその良さを体感してもらいたいと強くお願いしてきました。

今回の誘致活動では、1月17日(火)に埼玉県において旅行会社主催で行われた、体験型観光のセミナーと旅行商談会に、幡多広域観光協議会が幡多地区を代表して参加し、幡多地域全体のPRも行いました。

旅行会社には、全国各地からこのような誘致活動が来ているとのことです。

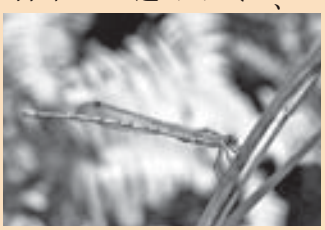
当研究会では、幡多地域がまとまって行っている、このような活動に積極的に参加して、本市で充実した体験ができることを広く知ってもらい、来ていただける学校が増えるように誘致に取り組んでいます。

1月17日(火)体験型観光セミナー(埼玉)

【問い合わせ先】
四万十市体験型観光受入研究会事務局(観光課) ☎(34)1783

トンボ公園だより

2月も半ばを過ぎると春を思わせる暖かな日も訪れるようになり、谷奥の林縁で成虫越冬しているホソミイトトンボ越冬型と、ホソミオツネントンボが地上近くの日溜りで活動するようになります。ホソミイトトンボでは、網の中にいる小さなクモを狩る行動が観察できるかもしれません。


ホソミオツネントンボ

また、近くの湿地保護区から、産卵するニホンアカガエルの合唱も聞こえてきます。

花は、下旬にウメやキヌヤナギが見ごろとなるほか、ホトケノザ、ユキワリイチゲ、ヤブツバキなど、早春に花期を迎える野草が次々と開花してきます。

この時期、スタッフはスイレンの間引き作業に追われています。間引きといっても、大半を抜き取ってしまう、実にもったいない作業ですが、池全体に広がった葉が水面を遮断し、風波による水中への酸素供給を妨げてしまうのと、一定の光を受けないと花を咲かせられないスイレン自体のためにもなるのです。ただ、まだ北風が吹き抜ける中、ぬかるみに腰まで浸かり硬い根と格闘しなければならず、環境保全にかける余程の信念がなければ務まらない、といっても過言ではないでしょう。

スイレンの間引き作業

問 (社)トンボと自然を考える会 ☎(37)4111

四万十シルバー教室閉級式 作品展と舞台発表会

四万十シルバー教室は、60歳以上の人の生きがいづくりと社会参加・ボランティア活動の技術習得を目指し、延べ350人の受講生が11講座に在籍して学習に励んできました。

閉級式と記念講演、併せてこの1年間の学習成果を、舞台発表と作品展示により行います。皆さんお誘い合わせのうえお気軽にお越しください。

■**閉級式／舞台発表会**

日　時　3月15日(木)
10時～　閉級式行事
10時30分～　記念講演
演題：「人が人らしく　高齢者の人権について」
講師：山本衛(四万十市人権啓発講師)
12時～　昼食
13時～　ステージ発表(各講座20分間)
大正琴、謡曲、民踊、楽しい踊り、詩吟、編み物、ダンス
15時30分　終了予定

場　所　市立中央公民館　2階　大ホール

■**作品展**

期　間　3月13日(火)～15日(木)
9時～17時(最終日は15時30分まで)

場　所　市立中央公民館
生け花、書道(1階 展示ホール)
編み物、家庭園芸、水彩画(1階 大会議室)

※生け花は3月14日(水)から展示します。

※駐車場が狭いため、お車でのご来場は乗り合わせでお願いします。

【問い合わせ先】
(市)教育委員会 生涯学習課　☎(34)7311

図書館だより

平成24年 2 February

開館時間　9：00～18：00

一般書

川の外科医が行く	掛水　雅彦
傷痕	桜庭　一樹
口紅のとき	角田　光代
こんなに使える酒粕のレシピ	栗山　真由美
親鸞　激動篇　上下	五木　寛之
すぐできる！「地震に強い家」にする80の方法	高森　洋
太平洋戦争　最後の証言　2	門田　隆将
ダーティ・ママ、ハリウッドへ行く！	秦　建日子

2月の新着図書(326冊)

児童書／えほん

あかちゃんになったおばあさん	いもと　ようこ
雨あがりのメデジン	アルフレッド・ゴメス＝セルダ
せつぶんのひのおにいっか	青山　友美
たんじょうびおめでとう	レナード・ワイスガード
まいごの、まいごの、ゴンザレス	服部　千春
ヤモリの指から不思議なテープ	松田　素子
ようちえんにいくんだもん	佐古　百美

★休館日の案内★

2月11日(土)　建国記念の日
13日(月)　定休日
20日(月)　定休日
27日(月)　定休日
2月28日(火)～3月2日(金)　蔵書点検
3月5日(月)　定休日
12日(月)　定休日

【問い合わせ先】市立図書館
☎(35)2923

谷口平八郎　編集・企画
『四万十川流れて　幡多昔むかし』

幡多地域に伝わる昔話などを高齢者などから聞き取り、新たに発掘したものを中心に、民話(世間話、伝説、笑い話など38話)と風土・暮らし(10話)に2分類して収録。

民話はすべて幡多弁で書かれています。

執筆者　中脇初枝、多賀一造、威能勉、福田公子、伊与田之夫、清水勇吉、尾崎健冨、山本衛、岩合可也、岡田寿美、杉村和男、津野幸右、宮川昭男、谷口平八郎

(175ページ、幡多民話と風土の会発行)

鎌田慧著
『残夢　大逆事件を生き抜いた坂本清馬の生涯』

著者は原発、公害、教育などの社会問題を追及するルポライター。昨年の四万十市民大学で「幸徳秋水と坂本清馬」と題して講演。

大逆事件100年にあたり、最後の生き証人として裁判の再審請求をおこした坂本清馬(1985～1975年、中村で逝去)の生涯を描き、「とにかく生き延びて無実を晴らそう、という苦闘に魅力を感じた」という。

「週刊金曜日」に2011年1月～10月、26回連載。

(358ページ、金曜日発行)

しまんと 情報掲示板

防犯メモ

必ず鍵をかけましょう!!

中村署管内の窃盗犯発生状況
（平成23年1月～12月）

窃盗犯合計　330件
※うち279件が四万十市で発生

【主な被害】
出店荒らし…8件
空き巣　…7件
学校荒らし…7件
倉庫荒らし…7件
自動車盗　…5件
（キーをつけたままの状態：5件）
オートバイ盗…7件
（キーをつけたままの状態：3件）
自転車盗　…72件
（無施錠：51件）
車上ねらい…40件
（無施錠：33件）

○自動車、オートバイ、自転車などの乗り物盗の大部分は、鍵をかけていない場合に発生しています。
○少しの時間でもその場所を離れる場合には、鍵をかける習慣をつけ、被害にあわないようにしましょう。

問 中村地区地域安全協会
（中村警察署内）☎(34)0110

今月は
国民健康保険税　8期分
下水道事業受益者負担金
4期分
の納付月です

催し

四万十スイーツフェスタ

市内のお菓子屋さん12店舗が一堂に会して、地元食材にこだわったお菓子や、当日限定の特別なお菓子が食べられるスイーツフェスタが開催されます。

日時　2月19日(日)　10時～16時
場所　新ロイヤルホテル四万十 2階
定員　400人
参加費　前売券6チケット：1千円
当日券6チケット：1千2百円
※1～2チケットで1個のオリジナルスイーツまたは飲み物と交換できます。
現金での交換はできませんので、ご了承ください。
前売券販売
新ロイヤルホテル四万十、中村商工会議所、参加菓子店舗

※イラストはイメージです。

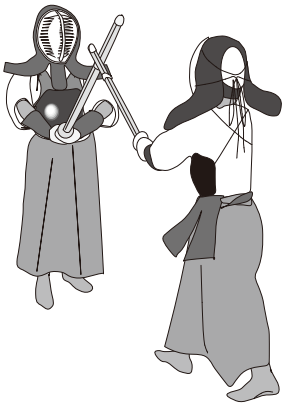
問 四万十スイーツフェスタ実行委員会(事務局：中村商工会議所)
☎(34)4333

催し

第3回 総合武道祭

地域の武道関係者が一同に集い、各々の武道活動を披露し合うことにより、お互いの武道に関する見識を深めると共に武道の普及発展を図ることを目的に総合武道祭を開催します。

日時　2月12日(日)　9時
場所　安並スポーツセンターアリーナ
開催内容
第一部　武道模範演武
【参加種目】
柔道、合気道、居合道、弓道、剣道、空手道、太極拳
第二部　少年剣道錬成大会



問 (財)四万十市体育協会事務局　☎(37)4572

催し

第33回 春の合同展

中村の春を飾る文化協会主催の「春の合同展」を左記のとおり開催します。四万十市に関わりのある人ならどなたでも参加できる展示会ですので、お気軽にご観覧、ご出品ください。

日時　3月9日(金)～11日(日)
9時～17時(最終日は16時まで)
場所　市立中央公民館
部門　華道、洋画、日本画、書道、写真、短歌、川柳、俳句、工芸、手工芸、グラフィックデザイン
※最終日には茶席も用意します。
整理費　100円(高校生以下は無料)
搬入　3月4日(日)　10時～16時
市立中央公民館　2階 研修室Ⅰ
※事前の申し込みは不要です。
出品者は時間内に搬入してください。
搬出　3月11日(日)　16時～18時
3月12日(月)　9時～16時

問 (市)教育委員会 生涯学習課　☎(34)7311

お知らせ

平成24年度 市民交通傷害保険 加入申込受付

平成24年度市民交通傷害保険の加入申込の受付を、次のとおり行います。

この保険は1年契約ですので、毎年申込が必要です。

保険期間
平成24年4月1日午前0時～
平成25年3月31日午後12時までの1年間

加入資格
平成24年4月1日時点で、本市に住民登録（住民票）のある人、外国人登録法により本市に登録のある人。
※平成24年4月1日時点で転出等により住民登録（住民票）等を喪失している方は加入対象外になります。
※一人につき2口まで加入できます。

【個　人】
受付期間　3月5日（月）から随時受付
掛け金ほか
1口につき600円（生活保護法の適用を受けている人は300円）
※（本庁）環境生活課および（総合支所）地域企画課に備えている加入申込書に必要事項を記入のうえお申し込みください。印鑑が必要です。

【団　体】
受付期間　3月5日（月）～30日（金）
掛け金ほか
1団体20口以上必要です。1口につき570円（団体加入報奨金30円が相殺された額です。生活保護法の適用を受けている人は270円）
※区長回覧の団体加入申込書でお申し込みください。

問 申 （本　　庁）環境生活課 市民生活係 ☎(35)4147
（総合支所）地域企画課 地域振興係 ☎(52)1111

お知らせ

体育施設の年間使用予約受付

平成24年度に大会等で体育施設の使用を希望する団体は、年間使用の予約を受け付けていますので、希望調書を提出してください。

書類は市民スポーツセンターおよび具同体育センターにあります。

施設名　安並運動公園内各施設
具同体育センター
予約期間　平成24年4月1日～
平成25年3月31日
受付期間　2月24日（金）17時まで
調整会議　2月29日（水）19時～
市立温水プール2階会議室にて
※各団体から必ず1人出席してください。

問 申 （財）四万十市体育協会（安並スポーツセンター内）
☎(34)2071

お知らせ

平成24年度 市立学校体育施設 上半期利用申込受付

教育委員会では、地域におけるスポーツ活動の普及を目的とした、市内小中学校体育施設（中村地域）の夜間開放を行っています。

利用を希望される団体は、所定の申請書などの提出をお願いします。

開放施設　体育館、武道場、運動場
※開放できる学校、曜日、時間帯などについては、お問い合わせください。
利用期間　平成24年4月～9月
受付期間　2月1日（水）～17日（金）
受付時間　8時30分～17時15分
（土、日、祝日を除く）

問 申 （市）教育委員会 社会体育課 ☎(34)2071

お知らせ

平成24年度 公民館団体登録受付

公民館では、社会教育を目的として定期的な活動を行い、市の社会教育の向上に貢献が期待できる等の一定要件をみたす団体について登録し、その活動を支援しています。

平成24年度の登録を希望する団体は、公民館団体登録基準要綱をご確認のうえ、左記関係書類を提出してください。

登録期間
平成24年4月1日～平成25年3月31日
提出書類
（1）平成24年度四万十市立公民館団体登録申請書
（2）添付書類
ア．平成24年度事業（学習）計画書
イ．会員名簿
ウ．会則、規約等（※定めている団体）
提出期限　3月9日（金）※期限厳守のこと
※四万十市立公民館団体登録基準要綱、提出書類は、中央公民館窓口または市ホームページ「四万十市からのお知らせ団体登録について」からダウンロードできます。

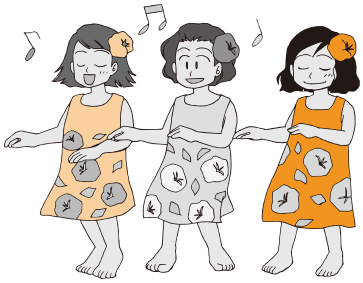
問 申 （市）教育委員会 生涯学習課 ☎(34)7311

催し

四万十市連合婦人大会

社会環境がめまぐるしく変化する中で、男女が共に支えあい、健康で明るく住みよい家庭・地域づくりを目的として「四万十市連合婦人大会」を開催します。
皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。

日　時　2月26日(日)　10時～15時
場　所　市立中央公民館 2階大ホール
日　程
●**開会行事**　10時20分～11時
●**講　演**　11時～12時
演題：「男女共同参画社会ってなあに？～私とあなたにできること～」
講師：佐藤典明
（高知地方法務局四万十支局長補佐）
●**研　修**　13時～14時
演題：「～アロハ～フラで癒そう心と身体」
講師：小永博子
※軽い運動のできる服装でお願いします
●**レクレーション**　14時～14時50分
●**閉　会**　14時50分～15時



※駐車場が狭いため、お車でのご来場は乗り合わせでお願いします。

問 (市)人権啓発課　☎(35)1035

催し

西土佐ふれあいホール自主事業

「音楽のおくりもの」

本格クラシックから有名アニメ主題歌や童謡まで、幅広い世代を対象とした、誰もが楽しむことのできるファミリーコンサートです。

日　時　2月12日(日)
11時～(開場：10時30分)
場　所　西土佐ふれあいホール
出　演　アンサンブル・ディヴェルターズ
司会・フルート　一村誠也
入場料　大人：1000円
高校生以下：500円
未就学児：無料
※乳幼児同伴で入場できます。
チケット販売
西土佐ふれあいホール、西土佐総合支所、市立中央公民館　ほか

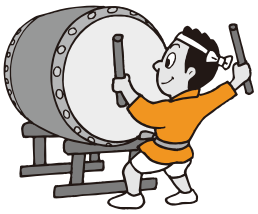
問 (市)教育委員会 西土佐事務所
☎(52)1110

催し

第19回

土佐中村一條太鼓定期演奏会

日　時　2月19日(日)
開　場　13時
開　演　13時30分
場　所　市立文化センター
入場料　整理券500円
（中学生以下無料）



問 土佐中村一條太鼓振興会(池本)
☎090-4508-2826

催し

四万十・足摺　無限大チャレンジライド・プレ大会

この大会は、タイムや勝敗を競うものではなく、設定されたコースを時間内で景観、文化、歴史を楽しみながら、脚力やコンディションに合わせ完走を目指し、自転車でしか味わえない四国西南地域の素晴らしさを体感するもので、来年以降正式な開催を予定している大会のプレイベントになります。
皆さまの沿道での暖かい声援をよろしくお願いします。
また、コースとなっている公道は、幅の狭いところも多くあります。参加者の安全はもとより、大会が円滑に運営できますよう、ご協力をお願いします。

日　時　2月25日(土)、26日(日)
メイン会場　安並運動公園
参加者　約200人
コース　詳細はホームページをご覧ください
●25日…足摺コース(108㎞)
11時に安並運動公園をスタート。足摺岬方面に南下、太平洋を望む海岸線を土佐清水から宿毛方面を巡り、スタート地点に戻るコース。
●26日…四万十川コース(136㎞)
7時30分に安並運動公園をスタート。黒潮町方面に向かい海に面したルートを少し走ったあと四万十川の上流を目指して山間部に入る。コースの大部分が四万十川に沿って下るルート。
●25、26日…無限大コース(244㎞)
足摺、四万十川の両コース

※大会詳細についてはホームページをご覧ください
http://www.shimanto-mugendai.jp/index.html

問 (株)JTBコミュニケーションズ　☎087(811)5311(平日 9:30～18:00)
(県)観光振興部おもてなし課　☎088(823)9609　E-mail：020201@kenpref.kochilg.jp

相談

定期相談所

	日　時	場　所	相談内容	問い合わせ先
くらしの何でも相談所（特設行政相談所）	2月14日（火）10時～15時	下田地区集会所（下田4319－1）	行政相談に合わせ、司法書士による法律相談も実施（ただし、法律相談は人数や相談時間等の制約あり）《相談委員》武田二三生 ☎(35)6414　正木　卓夫 ☎(37)2560	総務省高知行政評価事務所行政相談課 ☎088(824)4100（本庁）総務課 ☎(34)1804
行政相談所	2月10日（金）9時～12時	本村多目的集会所	国や県、市の仕事に対する苦情や要望《相談委員》中平 貞行 ☎(52)1632	（総合支所）地域企画課 ☎(52)1111
特設人権相談所	2月6日（月）10時～12時 13時～15時	JA高知はた中村西部事業所	金銭・相続・借地借家・結婚・離婚・セクハラ・DV・いじめ・児童虐待・交通事故・裁判費用など人権に関する問題（無料、秘密厳守）	高知地方法務局四万十支局 ☎(34)1600
	2月10日（金）9時～12時	本村多目的集会所		
	3月14日（水）13時30分～15時30分	高知地方法務局四万十支局	弁護士資格のある人権擁護委員による人権に関する相談（事前予約制、1人30分以内）	
福祉のしごと移動相談	毎週月～金曜日 9時～17時	社会福祉センター	福祉関係の仕事に就職・転職を希望する人の登録と就職に関しての相談（無料、秘密厳守）	幡多福祉人材バンク（四万十市社会福祉協議会内）☎(35)5514
福祉のしごと日曜相談	2月26日（日）13時～17時			
無料農業経営相談	2月23日（木）	JA高知はた本所 3階	農業に関する借入相談、経営全般に関するお悩みなどの相談（要事前予約）	日本政策金融公庫高知支店 農林水産事業 ☎ 088(825)1091

教室・講座

シニア世代のためのパソコン教室

期　間　平成24年4月～平成25年3月

日　時
●毎週火曜日（応用教室）
…初心者は受講不可
午前の部：10時～12時30分
午後の部：13時30分～16時
●毎週水曜日（初級教室）
…少しは使える人
午前の部：10時～12時30分
●毎週土曜日（基礎教室）
…初心者用講座
午前の部：10時～12時30分
●毎週土曜日（初級教室）
…少しは使える人
午後の部：13時30分～16時

場　所　市立中央公民館　1階　情報学習室

対象者　原則、本人または家族が市内に居住または勤務していて、おおむね50歳以上でパソコンについて興味、学習意欲のある人

定　員　各教室とも先着20人

募集期間　2月10日（金）～3月15日（木）
※定員になり次第締め切り

受講料　無料
※別途に教材・資料作成料および教室運営費が若干必要となります。

問 申 （市）非営利活動市民団体 四万十市シニアネットワーク事務局 ☎／FAX (37)2301

教室・講座

食生活改善推進員養成教室

食生活改善推進員（ヘルスメイト）とは、食を通じた健康づくりをすすめるボランティアのことです。

期　間　4月～12月中に5回（1回が4、5時間程度）

時　間　9時～14時頃を予定

内　容　講義および調理実習（栄養、健康について）

講　師　管理栄養士、保健師 ほか

条　件　この養成教室で20時間以上の受講が必要です。
受講後、地域の中で調理実習を主とした伝達講習などのボランティア活動ができる人。

費　用　初回に教材代（1155円）が必要です。
※申込後、受講できなくなった場合も教材代は必要となります。

申込期限　2月24日（金）

問 申 （本庁）保健介護課 保健衛生係　☎(34) 1115

教室・講座

第6回 幡多ふれあい医療公開講座

日　時　2月19日（日）13時開場、13時30分開始

場　所　市立中央公民館 大ホール

内　容
「うつる病気とその防ぎ方」
川村昌史
（幡多けんみん病院内科医長）
「脳卒中について学ぼう」
西村裕之
（幡多けんみん病院脳神経外科部長）

参加費　無料、どなたでも参加できます

問 幡多けんみん病院(経営企画課) ☎0880(66)2222

四万十市雇用創造促進協議会 2月開催講座

募集種目	日　時	場所	内　容	講　師
◆高付加価値型農業研修有機農業プロフェッショナル講座	2月13日(月) 14:00～17:00	実地研修 鍋島圃場 (集合:あぐりっこ研修センター)	春ダイコンの間引きや収穫～土づくり ※天候や圃場の状況で内容変更の可能性あり ※野外研修ですので作業のできる服装で、飲み物をご用意して下さい。	山下 一穂　氏 (有機のがっこう「土佐自然塾」塾長)
	2月14日(火) 9:00～12:00	座学 あぐりっこ研修センター	品目別栽培方法の詳細　総括	
◆もったいないセミナー木工品づくり技術講座	2月18日(土) 13:30～16:00	木のものづくりの会工房 (西土佐江川崎駅近く)	商品企画、開発講座、木工商品づくり	豊田 治　氏 田辺 一夫　氏
◆観光産業発展講座菜の花緑肥で景観美化の有機水稲栽培(仮題)	2月27日(月) 14:00～16:30	市立中央公民館 3階 研修室Ⅲ	ＤＶＤ鑑賞と補足説明	赤木 歳通　氏 (自然を愛し環境を考える百姓)
	2月28日(火) 9:00～11:30	市立中央公民館 3階 研修室Ⅲ	菜の花緑肥による栽培方法の詳細	

問 申 四万十市雇用創造促進協議会　☎(34)0232
ホームページ http://shimanto-koyo.com

詳しくは四万十市雇用創造促進協議会のホームページや高知新聞折込チラシをご覧の上お申し込みください。

市営中村シティーパーキング定期(月ぎめ)駐車場 利用者募集

中村一条通4丁目の市営駐車場(四国電力北側)の利用者を次のとおり募集します。

募集台数
45台
(普通自動車または軽自動車に限る)

利用期間
平成24年4月1日～
平成25年3月31日
※原則として利用は月初めから月末までの1カ月単位、最長1年間

利用料金
月額5千円(消費税込)
※毎月末日までに納付いただきます

申込期間
2月15日(水)～3月19日(月)
※利用枠に残余のある場合は上記期間以降も随時受付します。
申し込みが収容台数を上回る場合は抽選となります。その場合、抽選日時、場所等は別途通知します。

問 申 (本庁)都市整備課 計画係　☎(34)1782
※申込用紙は市役所本庁5階都市整備課および1階総合案内窓口にあります。

防衛省 平成24年度予備自衛官補および幹部自衛官募集

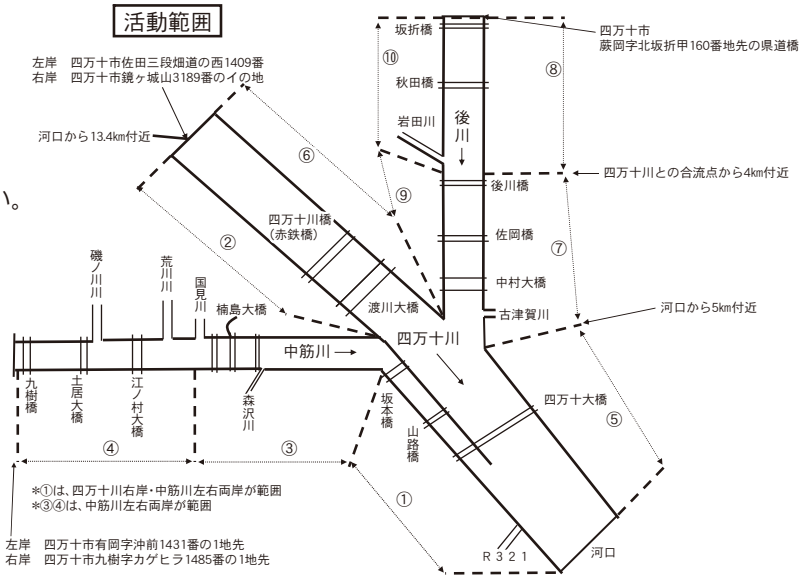
受験科目	予備自衛官補	自衛隊幹部候補生(幹部自衛官)
応募資格	平成24年7月1日現在18歳以上34歳未満の人	平成25年4月1日現在22歳以上26歳未満の人
受付期間	4月4日(水)まで	4月27日(金)まで
試験日	4月13日(金)～16日(月)の内いずれか1日	1次試験:5月12日(土)
給与/手当	教育訓練招集手当: 日額7,900円(訓練参加日数分支給) 教育訓練招集旅費: 自宅から訓練実施駐屯地までの交通費支給	給与:月額214,900円(平成23年4月1日現在) ボーナス:年2回(6月、12月)
概要	自衛隊未経験者を予備自衛官補として採用し、所定の訓練を受た後、予備自衛官として任用する制度です。 予備自衛官は普段社会人として仕事をしながら、定期的(年に5日間連続しての訓練を基本)に訓練を受け、必要と認められる場合に出頭し(出頭可能な者)、自衛官となり活動します。東日本大震災に伴い、予備自衛官制度開始以来初めて招集され、被災された人の生活支援を行いました(2週間)。	幹部自衛官は、部隊の骨格と言われ、強い責任感と実行力で部隊を指揮する立場にあり、卓越したリーダーシップが必要となります。 自衛隊をめぐる内外の変化に柔軟に対応し得る優れた幹部自衛官が求められています。

問 申 自衛隊四万十地域事務所　☎(35)3096　※1人で両方の科目を受験できます。

平成24年度 河川愛護モニター募集

住民の皆さんと連携しながら、河川愛護思想の普及啓発および河川の適正な維持管理に協力してもらうことを目的に、河川愛護モニターを募集します。

応募資格　満20歳以上で、活動範囲の近隣に居住する人
募集人員　活動範囲ごとに各1人
（応募者多数の場合は選考）
任　　期　平成24年4月1日～平成25年3月31日
手　　当　月額4,580円（交通通信費を含む）
応募方法　必要事項を官製はがき・FAXまたはEメールに記入の上、3月2日（金）までに送付してください。



▽必要事項
・活動範囲（①から⑩の数字で記入）
　希望区間が複数ある場合には、第3希望まで記載。
・氏名（ふりがな）、生年月日、性別、住所、電話番号、応募理由や河川に対する思いを100字程度にまとめ記述してください。

【問い合わせ・申込先】
〒787－0015　四万十市右山2033－14
国土交通省中村河川国道事務所　河川管理課　柳野
☎(34)7309　FAX(34)2674
E-mail：nakama52@skr.mlit.go.jp

開業の夢を実現しよう！ チャレンジショップ出店者募集

一定期間お店を開業し経営のノウハウ等を習得してもらうための店舗「チャレンジショップTJB（ティー・ジェイ・ビー）」が3月1日に天神橋商店街内にオープンします。

天神橋商店街振興組合では、新規出店者を募集しています。どうぞお気軽にお問い合わせください。

◎チャレンジショップとは

初めてお店を持たれようと思っている人や、現在のお店の業種・業態の変更を考えている人に、お試し期間として半年間活用していただく店舗のことです。

◎チャレンジショップTJBの出店基準等

■店舗の所在地　四万十市中村天神橋54
■店舗面積　1店舗面あたり6～7坪程度
■応募資格
①卒業後、独立して天神橋商店街に新規開業する意欲のある人
②新規開業となる人、または現在の業種・業態の転換を図ろうと考えている人
③出店前および出店中の講習会や運営会議等に参加できる人
④原則として小売業を行う人
■営業時間　10時～19時（定休日：水曜日）
■契約期間　6カ月を契約期間とし再選考の上、更新します。
※原則として最長1年間を予定
■費用負担　店舗使用料：6千円～8千円（管理費、水道光熱費、共益費含む）
組合費：2千円
■選考方法　書類審査の上、面接を行います。

※3月2日（金）にはオープニングイベントを開催しますのでぜひお越しください。
（イベントの詳細は、オープン間近に新聞折込にてお知らせします）

【問い合わせ先】
天神橋商店街振興組合（担当：田中・深瀬）　☎（35）2019

お知らせ

目指せ漫画甲子園!! ひとコマ漫画講習会

本市出身の漫画家である安倍夜郎さん（代表作『深夜食堂』ほか）を講師としてお迎えし、中高生を対象とした「ひとコマ漫画講習会」を開催します。

これは、安倍夜郎さん自身の企画で「幡多の子供たちにも漫画甲子園を目指して欲しい」との熱意により、実現したものです。

日　時　3月25日(日)、26日(月)　13時～
場　所　市立中央公民館 3階研修室
対象者　幡多地域に在住の中高生
受講料　無料
持参するもの　紙と筆記用具
申込方法
住所、氏名、学校名、学年を明記の上、ハガキに「八月のサンタクロース」のテーマでイラストを描き左記に送るか、当日直接提出してください。

【問い合わせ・申込先】
〒787－0668
四万十市荒川1039－6
(有)せいぶ印刷工房「ひとコマ漫画ゼミ」係
☎(37)2000

お知らせ

長――いす プレゼントします

県立中村高等技術学校・総合住宅サービス科の訓練生が授業で製作した、四万十杉を使用した長いすをプレゼントします。奮ってご応募ください。

サイズ
横長さ290cm、全高78cm、座部幅37cm、座部下高44cm
応募資格
市内の公共・準公共施設（学校、公園、集会所など）の管理者または代表者
応募方法
電話で申し込みください。
その際、施設名や地区名、申込者名、電話番号をお知らせください。
提供数
4脚（1件の応募につき1脚）
※応募者多数の場合は抽選。当選者にのみご連絡します。
受付期間　2月29日(水)まで

【問い合わせ・申込先】
県立中村高等技術学校　☎(37)2723

うまいちゃ!! 四万十グルメ料理体験

市では、四万十の新しい名物グルメの普及による地域活性化につなげようと一昨年よりグルメ大会を開催しています。

今回は、その中のメニューを実際に体験していただき、地域食材の利用促進とメニューの認知度向上を図るため、「うまいちゃ!!四万十グルメ料理体験」を左記により開催します。

どなたでもお気軽にご参加ください。

生節ぶしゅかん丼

●体験メニュー
■生節ぶしゅかん丼
（第一回グルメ大会 グランプリ）
■カルパッチョぶしゅかん風味

●日　時　2月19日(日)　11時～12時30分
●会　場　市立中央公民館
●募集定員　先着20人
●参加料　無料
●その他　エプロン等は持参してください

【問い合わせ・申込先】
(市)商工課　☎(34)1126

お誕生おめでとう

（平成23・12・6～平成24・1・5届分）

住所	赤ちゃん	保護者
右山	駄馬太祐（たいすけ）	大成
駅前町	澤田羽恋（うらん）	友和
駅前町	藤原蓮（れん）	竜児
駅前町	加用莉恋（りこ）	康人
右山五月町	岡林穂（みのり）	良
不破	河野心結（みゆ）	通久
中村丸の内	相田成摩（なるま）	弘道
安並	繁山千慧（ちさと）	聡
古津賀	増山一花（いちか）	勝博
具同	上原京（きょう）	仁
具同	宮川帆菜里（はなり）	一幸
具同	植木萌衣（めい）	亮
渡川	山口叶真（とうま）	悦生
渡川	曽我祐太（ゆうた）	康
渡川	片岡大樹（だいき）	毅実
有岡	弘田心（こころ）	直樹
竹島	前田らな（いちか）	啓介
井沢	安田一香（えみり）	圭一
平野	山本笑里（えみり）	直史
蕨岡	甲池田友里（ゆうり）	優作
西土佐下家地	田邊梨乃（りの）	哲也
西土佐江川崎	大﨑真穂（まほ）	博士
西土佐半家	中川咲弥（さくや）	浩一

ご冥福をお祈りします

（平成23・12・6～平成24・1・5届分）

住所	氏名	享年
中村京町	弘井一男	86
右山元町	遠近常夫	76
不破	夕部小冨	94
安並	尾﨑英澄	57
安並	橋本國枝	100
入田	渡辺秀男	76
入田	久保愛子	78
具同	西村昇	77
具同	大石益子	86
具同	葛本マサエ	71
渡川	市川敏治	86
具同田黒	布末喜	96
森沢	亀岡萬吉	89
九樹	川田晃	98
山路	矢野川信明	89
間崎	刈谷節美	64
津蔵渕	和田玉代	93
下田	小玉利忠	85
下田	宮﨑三重子	83
利岡	山本定於	98
大屋敷	酒井森幸	85
西土佐大宮	岡村泰吉	72
西土佐江川	平岡明夫	51

「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、ご家族の希望を聞いて掲載することとしています。

掲載を希望される場合は、（本庁）市民課☎（34）1113まで必ずご連絡ください。

毎年2月は「北方領土返還運動全国強化月間」です

択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島の北方四島は、歴史上、一度も外国の領土になったことのない日本固有の領土です。

「“いつか”を“今に”。日本の国土、北方領土」
（平成23年度北方領土返還要求運動に関する標語最優秀作品）

問 北方領土返還要求運動高知県民会議 ☎ 088(875)1170

人が人らしく

★人権さまざま★ 82

大昔、この日本列島に棲みついた私達のご先祖様は、大自然をたいへんに気にかける人々だったようでした。一本の草や木、小さな虫にまでも神が宿っていると考えました。

遠い天空から熱や光を送ってくる太陽を最高の神としてあがめ、光や風や雨に多くの豊かな恵みを受けているのだと感謝の念を抱いていました。ところがこの豊かさをもたらす大自然も、ひとたび怒りだすと最大の破壊力で人間を懲らしめる神に変わるのです。そのため人々は、木を一本切り倒すのにも、土を掘り起こすのにも、神の赦しを乞わねばなりませんでした。

諸外国の神は、砂漠の中から生まれました。広漠たる荒野を克服しなければ生きてはいけません。神は人々に自然を克服して、造り替えるように手助けをしてくれていると考えました。そこには万能の力を持つ一人の神が存在していると考えたのでした。単純に結論づけるのは避けなければなりませんが、そんな精神世界の差異が、文化の違いをもたらしたのだともいわれています。

日本の神は、幸せをもたらすと同時に不幸にもさせてしまう「善と悪」の両面を持っていると信じられてきました。神を、何とかして怒らせないようにしなければなりませんが、神が怒る時は原因がありました。「誰かに罪をなすりつけて追放したり殺害したりすると必ず仕返しの神がやって来た」のです。

奈良や京都に都が置かれていた頃は、政権から地位や生命まで奪われた者が雷や鬼になって、国中で大暴れしました。

たとえば、大和に滅ぼされた、出雲の大国主命や蘇我氏をはじめ、平将門、菅原道真など、挙げれば果てがないくらいです。

中でも、博多に流されて死んだ道真は雷神に変身して、貴族の屋敷や御所にまでも落雷し、彼を陥れた者たちの命まで奪い去っていきました。暴れる神を鎮めるため立派なお社を建てて祀らなければなりません。京都天満宮はそうして誕生した、と伝えられています。現代人なら子どもでも知っている自然現象に、臍に疵もつ者共は雷の鳴るたびに生きた心地もなく暮らした時代もあったようでした。

四万十市人権啓発講師　山本　衛

広報 四万十
平成24年2月号
No.82
■発行/四万十市 ■編集/企画広報課
〒787-8501
高知県四万十市中村大橋通4丁目10番地
TEL 34-1111(代表) 広聴FAX 0120-459787
四万十市URL: http://www.city.shimanto.lg.jp/
E メール: kouhou@city.shimanto.lg.jp

当直医

※当番については変更になる場合がありますので、各医療機関へ事前に電話でお問い合わせください。

2月5日(日)	市民病院	☎(34)2126
11日(土)	大野内科	☎(37)5281
12日(日)	竹本病院	☎(35)4151
19日(日)	市民病院	☎(34)2126
26日(日)	木俵病院	☎(34)1211
3月4日(日)	市民病院	☎(34)2126
11日(日)	中村病院	☎(34)3177

日直指定水道業者

●水道料金は口座振替で●

2月4日(土)	㈲大杉設備工業	☎(34)2324
5日(日)	㈲福永工業	☎(35)5996
11日(土)	㈲カキタニ設備	☎(33)0660
12日(日)	岡崎プロパン㈱	☎(35)3458
18日(土)	㈲夕部設備	☎(37)3383
19日(日)	西南管工	☎(36)2554
25日(土)	㈱奥宮工業	☎(37)5151
26日(日)	㈲大同設備	☎(35)4879
3月3日(土)	㈲石井建設	☎(33)0404
4日(日)	㈲山下建設	☎(33)0653
10日(土)	豚座建設㈱	☎(34)6031
11日(日)	㈲平野水道	☎(35)2316

水道の使用開始、中止は下記まで連絡を
(本　　庁)水　道　課　☎(34)1711
(総合支所)産業建設課　☎(52)1111

寒波による水道管の凍結・破裂にご注意を！

寒波の影響で気温が下がると、水道管が凍結して水が出なくなったり、破裂したりすることがありますので、気象情報に注意し水道管の点検をお願いします。

●特に凍りやすい個所
屋外でむき出しになっているところ(給湯器、温水器)
風あたりの強いところ
北向きで日当たりの悪いところ　など

●凍結を防ぐためには
水道管に市販の保温チューブや布切れを巻きつける
蛇口から糸状に水を出しておく

●凍結、破裂が起きた時には
凍結した水道管にタオルなどを巻き、ぬるま湯をかける(熱湯は不可)
破裂した場合は、「止水栓」を閉め、市指定水道業者に連絡し修理する。(自宅等敷地内は自己負担です)

※道路や公園などで漏水を発見した場合は下記までご連絡ください。

(本　　庁)水　道　課　☎(34)1711
(総合支所)産業建設課　☎(52)1111

人のうごき　～12月末日現在～　(　)内は、前月との差

総人口	36,084人	(＋ 12)	転入	81人
男	17,039人	(＋ 1)	転出	54人
女	19,045人	(＋ 11)	出生	22人
世帯数	16,305戸	(＋ 12)	死亡	37人

2月 今月実施の統計調査

調査員は顔写真つきの調査員証を携帯しています。
調査員が訪問した際にはご確認ください。

調査名	調査該当地区
経済センサス－活動調査【市主管】	市内全域
家計調査【県主管】	右山元町2丁目～3丁目、右山駅前町、一条通3丁目～5丁目
家計消費状況調査	不明 ※国主管の調査のため該当地区の詳細は不明です
労働力調査【県主管】	中村東町1丁目
個人企業経済調査【県主管】	中村東町、中村於東町、中村新町、中村一条通、中村大橋通

【経済センサスについての問い合わせ先】
(本　　庁)企画広報課　☎(34)6128
(総合支所)地域企画課　☎(52)1111

【その他県主管の調査についての問い合わせ先】
(県)総務部 統計課　☎ 088(823)9344

編集後記

■ウルトラマラソン、水泳マラソン、フルウォーク。これら四万十川を舞台に繰り広げられるビッグイベントに、このたびサイクリングが加わる(26頁参照)とのこと。これで年間を通した四万十川版トライアスロンが完成。最大延長はなんと300キロ(マラソン100、水泳5、ウォーク59「2日間」、自転車136)。四万十川の魅力はまさに無限大です。(Y・T)

■1月17日に第1子が誕生。ボーナスで買ったカメラのちょうどよい練習台です。子どもの未来のためと思い、エコチル調査にも協力しています。寒い日が続きますが、みなさん体調に気をつけてください。(K・K)

市立温水プール休館

設備補修と衛生管理のための一斉清掃をしますので、次の期間を休館とします。

休館期間　3月9日(金)16時30分～3月15日(木)

問 (財)四万十市体育協会(市民スポーツセンター内)
☎(34)2071

/み/な/さ/ん/の/声/を/聴/か/せ/て/く/だ/さ/い/

「開かれた市政」を推進するために、市民の皆さん一人ひとりが持っている市政に対する意見、提言や要望、苦情などをお聴かせください。

広聴ファックス　フリーダイヤル　0120－459787(しこくなはちなな)

広聴メール　四万十市公式ホームページ上に設けています
http://www.city.shimanto.lg.jp/

「広報四万十」3月号は3月7日(水)発送予定です